

白老町広報

9
2028

元気



多文化共生のまち、しらおい
◇ 北海道 白老町 ◇



町地域おこし協力隊が企画・主催したイベント「戦チャンバラ合戦in白老～夏の陣」。町内外をはじめ、外国人観光客も含めた5歳から大人までの約130人が、スポンジ製の刀でそれぞれの腕に付けたカラーボールを落とし合うチャンバラの楽しさに夢中になっていました（8月6日、仙台藩白老元陣屋資料館芝生広場）

主な内容

町立病院改築、いよいよ着工……………P2、P3
まちづくり町民意識調査結果……………P4、P5
新生活館改築で伝統儀式チセコテノミ…P6
町議選10月29日に投開票……………P7

アルツハイマー月間関連情報……………P8
新型コロナワクチン秋開始接種…P10
「困難の先に」2人が大きな一歩…P15
くらし百科……………P17～P23

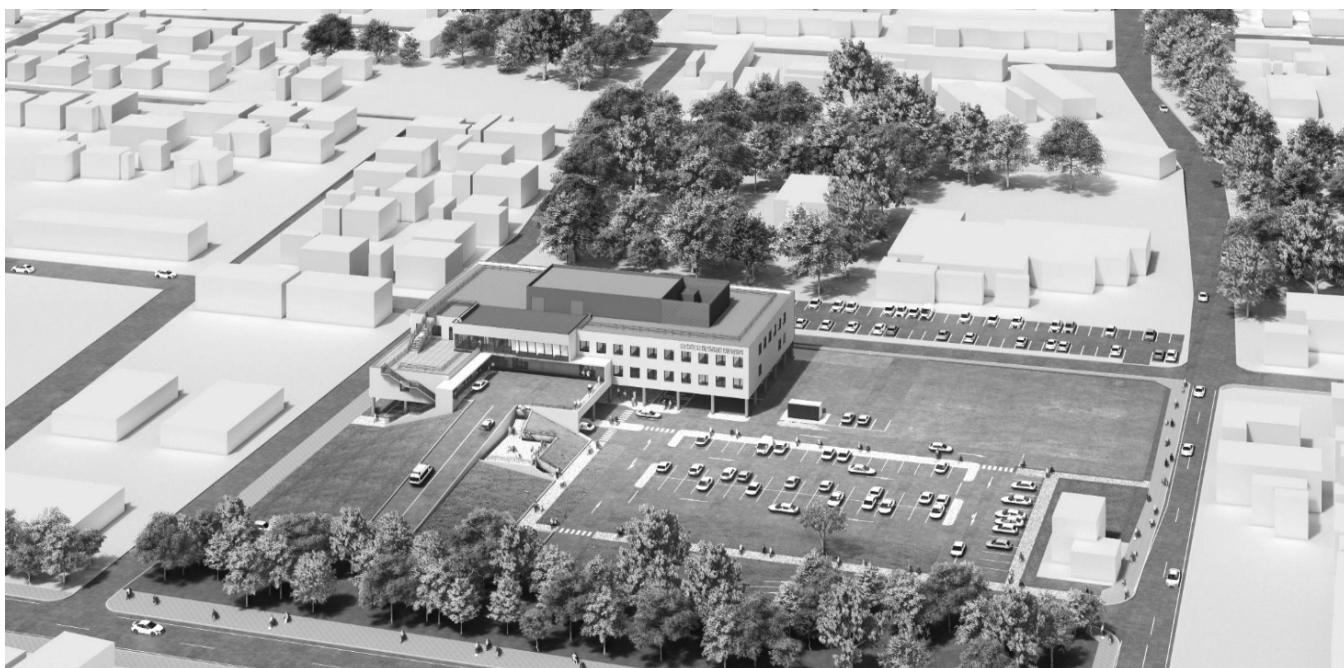


町ホームページ

白老町広報「元気」は本号から、高齢者や障がいのある方などだれにとっても見やすく読みやすいーをコンセプトにしたユニバーサルデザインフォント（UDフォント）を使用します。

町立病院の改築工事が9月から始まります

～患者さんに信頼され笑顔と思いやりのある病院づくりを目指して～



新病院改築事業については、令和4年1月16日開催のプロポーザルで事業者を選定して以降、既に医師住宅の解体を行うとともに、詳細設計等について様々な協議を重ねてまいりました。この度、全体事業費や開院に向けたスケジュールが確定しましたので、その概要についてお知らせします。

■ 新病院の概要

地名地番	白老町日の出町3丁目46-1の内,50-4,44-63の内			敷地面積	(病院建設敷地)14,815.87 ㎡		
主要用途	病院(40床)、介護医療院(19床)			診療科目	内科、整形外科(外科)、小児科、出張医による専門外来		
構造・階数	鉄筋コンクリート造(耐震構造)、地上4階(高さ16.268m)			施設面積	(建築面積)2,580.21 ㎡、(延べ面積)7,005.18 ㎡		
階別概要	階	床面積	主要諸室				
	4階	337.23㎡	機械室、屋上避難テラス				
	3階	1,961.59㎡	病棟、介護医療院、リハビリ室、リハビリテラス				
	2階	2,126.15㎡	エントランスデッキ、外来、救急、健診、検査、レントゲン、薬剤、給食、事務、医局、会議室				
	1階	2,580.21㎡	駐車場、ゴミ庫、物品庫、機械室、霊安室				
駐車台数	外来用67台、発熱外来用4台、ピロティ内19台(※1) 計90台				駐輪台数	12台	

(※1) ピロティ 1階部分が柱だけで構成された吹き放しの空間のこと

■ 今後のスケジュール

令和5年					令和6年												令和7年												令和8年					
8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6



R7.5 開院目標

※ 昨今の社会経済情勢や建設業界全体の人手不足等により、工期が提案当初より1年遅延します。

■ 外観・内観イメージ図



新病院西側



新病院北側



2階 外来待合



2階 受付待合



3階 病室（4床室）

■ 町民要望等による基本設計からの変更箇所

- 【1 階】 バス・車寄せスペースを拡張し、車いす置き場を確保します。
- 【2 階】 キッズスペースやトイレ個室にベビーキープ、多目的トイレに介助用ベッドを追加します。
- 【その他】 病院敷地内への太陽パネルの設置や、病院周辺歩道のバリアフリー化を実施します。
冬場・夜間時の災害に備え、屋外階段等に滑りづらい床材、手すり、照明を追加します。

■ 事業費総額

■事業範囲 基本設計、実施設計、新病院建築工事、工事監理、既存病院解体工事、医師住宅解体工事、外構工事

■事業費・財源内訳

	プロポ提案当初 (令和4年1月)	決定価格 (令和5年8月)	差 引
事業費	26億4,990万円	35億8,000万円	9億3,010万円
財源内訳			
国庫補助	3億5,800万円	16億2,700万円	12億6,900万円
起債等	22億9,190万円	19億5,300万円	▲3億3,890万円

※ 物価上昇による資材高騰やアスベスト対策による追加工事等により事業費が増高しましたが、一方で有利な国庫補助の活用が決定したことから、提案当初に比べ町負担が軽減されています。

問い合わせ先：政策推進課 都市企画グループ ☎82-8213

町民

意識調査

結果報告



町では、町民のみなさんが町のまちづくりに対し、日ごろ感じている意見や要望を調査し、これからのまちづくりを進めていくための基礎資料とするため実施しました。

調査概要

調査対象 町内在住の満18歳以上の者 2,000名
(無作為抽出)

調査期間 令和5年6月1日～22日

調査方法 郵送による配布・郵送又はWEB回答

回答結果 有効回答数775、回答率 38.8%

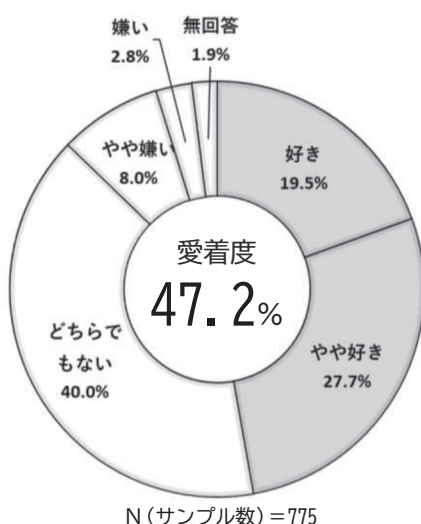
※詳しい調査結果は右上二次元コードを読み込むか、町ホームページをご覧ください。

※報告書では小数点以下第2位を四捨五入しているため、構成比の合計が100%にならない場合があります。

前回と比較し「町への愛着度」「定住意向」「生活満足度」「地域医療満足度」減少傾向

年齢別では、50歳代以外の愛着度が高く、60歳代以上の定住意向が高い傾向に

○ 町への愛着度

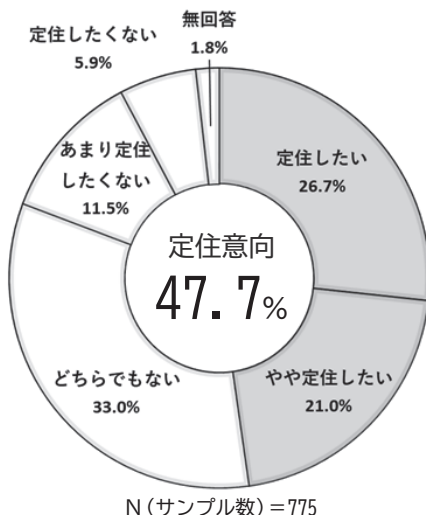


	好き	やや好き	どちらでもない	やや嫌い	嫌い	無回答
20歳未満	75.0%	0.0%	0.0%	25.0%	0.0%	0.0%
20歳代	12.1%	39.4%	30.3%	12.1%	6.1%	0.0%
30歳代	25.0%	32.8%	21.9%	17.2%	3.1%	0.0%
40歳代	26.4%	37.5%	31.9%	2.8%	1.4%	0.0%
50歳代	16.1%	19.5%	51.7%	10.3%	2.3%	0.0%
60歳代	16.5%	26.5%	45.9%	6.5%	4.7%	0.0%
70歳以上	20.2%	27.8%	42.5%	6.7%	2.1%	0.6%
年代不明	5.6%	5.6%	5.6%	11.1%	0.0%	72.1%

○愛着度【分析】

前回比、3.0ポイント減の47.2%となりました。主な内訳として、「どちらでもない」が2.0ポイント増加し、「やや好き」が3.5ポイント減少しました。40歳代以下で50%以上が「好き」「やや好き」と回答しています。また、30歳代は20.3%が「嫌い」「やや嫌い」と回答しています。

○ 定住意向

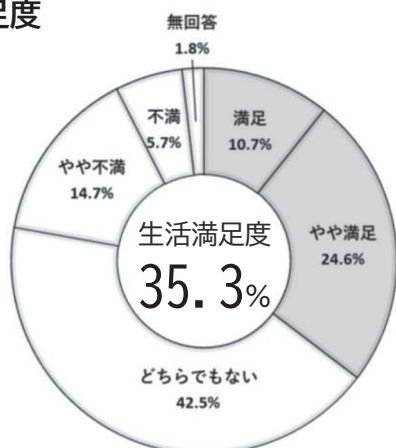


	定住したい	やや定住したい	どちらでもない	あまり定住したくない	定住したくない	無回答
20歳未満	50.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%
20歳代	12.1%	18.2%	33.3%	21.2%	15.2%	0.0%
30歳代	18.8%	20.3%	35.9%	15.6%	9.4%	0.0%
40歳代	25.0%	27.8%	30.6%	11.1%	5.6%	0.0%
50歳代	16.1%	17.2%	42.5%	17.2%	6.9%	0.0%
60歳代	24.7%	21.2%	35.9%	9.4%	7.6%	1.2%
70歳以上	33.6%	21.7%	30.0%	9.2%	3.4%	2.1%
年代不明	27.8%	11.1%	22.2%	5.6%	5.6%	27.8%

○定住意向【分析】

前回比、0.9ポイント減の47.7%となりました。年代別では、40歳代、70歳以上で、定住意向が強く、また、20歳代では、「あまり定住したくない」「定住したくない」の回答が36.4%と高い結果になりました。

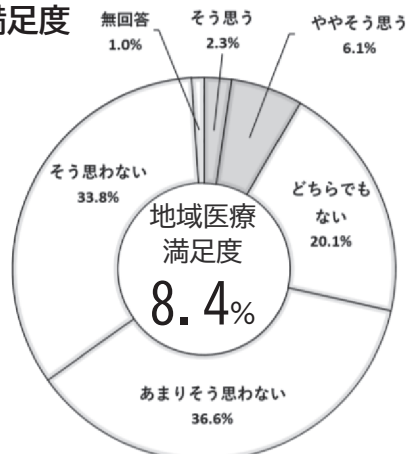
○ 生活満足度



N (サンプル数) = 775

○生活満足度 前回の40.6%から
5.3ポイント減の35.3%となりました。

○ 地域医療満足度



N (サンプル数) = 775

○地域医療満足度 前回の9.9%から
1.5ポイント減の8.4%となりました。

○ 施策別満足度・重要度

33の施策について、段階で評価していただいた結果です。

【満足度】各施策について現在の満足度です。数値が低いほど不満が大きくなります。

【重要度】各施策が今後重要と思う割合です。数値が高いほど重要性が高くなります。

※表の()は令和3年調査時の順位です。

【満足度】上位5施策

1位 (4)	2位 (4)	3位 (3)	4位 (1)	5位 (6)
上水道 63.9%	下水道 57.3%	身近な安全 56.4%	民族文化 56.2%	循環型社会形 50.7%

【満足度】下位5施策

33位 (29)	32位 (31)	31位 (30)	30位 (27)	29位 (24)
地域医療 30.4%	商工業 30.8%	産業連携・雇用 31.4%	港湾 36.7%	地域活動 37.7%

【重要度】上位5施策

1位 (5)	2位 (5)	3位 (2)	4位 (1)	5位 (3)
上水道 71.3%	下水道 67.8%	身近な安全 67.5%	防災・減災 66.3%	消防・救急 65.4%

【重要度】下位5施策

33位 (23)	32位 (30)	31位 (28)	30位 (25)	29位 (27)
住環境 住宅 56.8%	交流・連携 56.9%	商工業 58.0%	港湾 58.2%	スポーツ 58.6%

【改善度】上位5施策 (今後改善すべき項目)

1位 (1)	2位 (2)	3位 (6)	4位 (3)	5位 (19)
地域医療 22.1ポイント	産業連携・雇用 18.3ポイント	公共交通 16.0ポイント	商工業 15.7ポイント	住環境 公園・緑地 15.5ポイント

【分析】

- 全施策の平均値は、満足度が、43.9% (前回比、0.5ポイント減少)、重要度が62.5% (前回比、1.8ポイント減少) となりました。
- 『優先的かつ重点的に改善 (取組) が必要な施策 (改善度が高い＝満足度が低く、重要度が高い)』は、最も高いのが「地域医療」で、「産業連携・雇用」「公共交通」「商工業」と続き、また「住環境 公園・緑地」も前回調査結果より改善 (取組) の必要性が高くなっています。
- 一方、『継続的に満足度が得られるよう取り組むべき項目 (満足度、重要度共に高い)』では、「上水道」が最も良い評価となっており、また「下水道」「民族文化」「身近な安全」についても前回同様、高評価となっています。

調査へのご協力ありがとうございました。

問い合わせ先：企画財政課 企画統計グループ ☎82-2714

令和5年8月1日付町人事異動一覧

※ () 前部署 ※主査職以上

課長職 (2人)	経済振興課長(産業経済課長)工藤智寿、農林水産課長(生涯学習課主幹)菊池拓二
主幹職 (3人)	経済振興課主幹(産業経済課主幹)久末雅通、経済振興課主幹(産業経済課主幹)今井康博、農林水産課主幹(産業経済課主幹)上田幹博
主査職 (2人)	経済振興課主査(産業経済課主査)鈴木領祐、農林水産課主査(町民課主任)安藤啓一

アイヌ関係団体の文化伝承、地域住民のコミュニティ活動の拠点 町内初の多機能型生活館「白老生活館」改築工事着工 来年4月供用開始予定



外観イメージ図

室」をはじめ、アイヌ伝統料理の伝承教室などの開催が可能な「調理室」、地域の方々や各団体が会議、研修、サークルなどが活動を行なえる「研修室」「ホール・集会室」などを施し、アイヌ文化の伝承や町民のさまざまなコミュニティ活動に利用できるよう多機能型生活館として整備を進めています。

アイヌ文化の伝承儀式を執り行う「儀礼室」。床に伝統儀式用の炉を設けます（イメージ図）



問い合わせ先：政策推進課 アイヌ政策推進室 ☎82-7739

アイヌ伝統儀式「チセコテノミ（地鎮祭）」 新生活館の工事安全、完成を祈る



来年4月の供用開始を目指す新たな「白老生活館」（高砂町2）の改築工事に合わせて、白老アイヌ協会（山丸和幸理事長）は7月31日、伝統儀式「チセコテノミ（地鎮祭）」を同所で行い、大塩英男町長、松田謙吾議長ら来賓を含め関係者約50人が完成への祈りをささげました。

アイヌ民族は、土地を清めてその使用を神に祈願することで初めて神の加護を受けることができると考え、「チセコテノミ」はアイヌ文化復興拠点「民族共生象徴空間（ウポポイ）」の中核施設・国立アイヌ民族博物館の建設の際も行われました。

山丸理事長は「新生活館はアイヌ文化の発信の拠点で、さまざまな文化伝承に活用ができる多機能な施設。真摯な気持ちで儀式を執り行いたいし、こういう精神文化を披露できることがよろこばしい」と話していました。

ウポポイに勤務する同協会の若手職員らが建設予定地を古来の方法で測量（エパカリ）し、四隅にイナウを立て炉にあたる場所に木を組み、ササやヨモギで作ったタクサと呼ばれる枝で、「フッサ、フッサ」と唱えながら地面をたたいて清めました。

同協会の新井田幹夫さんが祭司を務め、本祭が執り行われ、模様を資料として映像に収めました。



白老町議会議員選挙 日程決まる

10月24日(火)告示、29日(日)投開票

※衆議院の解散により日程が変更になる可能性があります。

立候補予定者説明会の開催

対象 上記選挙について、立候補を予定している候補者または関係者
日時 9月20日(水) 13時30分 **場所** 白老コミセン 201号室
その他 事前申し込みは不要です。資料は当日配布します。

選挙における会計年度任用職員の募集

対象 町内に在住で簡単なパソコン操作ができる方
業務内容 期日前投票の受け付け業務と諸物品の準備作業 **雇用期間** 10月中旬から下旬(13日程度)
勤務形態 (1) 8時15分～17時15分 (2) 12時15分～20時15分 ※(1)(2)のシフト勤務 土日勤務あり
賃金 日額7,432円(通勤費別途)
締め切り 9月29日(金)までに履歴書を下記まで郵送または持参

選挙における投票立会人の募集

上記選挙の投票日当日の投票所において、投票および投票事務が公正に行われるよう立ち会うことを主な業務とします。専門的な知識は必要ありません。

18歳以上の方(町選挙人名簿に登録されている方)であれば応募ができ、多くの方に政治や選挙への関心を持ってもらうとともに、親しみのある投票所づくりを目指すため、学生など若い有権者からの応募もお待ちしております。

日時 10月29日(日) **場所** お住まいの地区の投票所 **募集人数** 各投票所2人

報酬 日額10,900円(規程の所得税を徴収) ※昼・夕食をご用意します。

申し込み 町ホームページから申込書をダウンロードし(役場総務課で配布も可)、下記まで郵送または持参

締め切り 9月29日(金)

申し込み・問い合わせ先：選挙管理委員会事務局(総務課 総務情報グループ) ☎82-4277

商品券

利用期間：9月1日～11月30日

しらおい応援商品券 利用が始まりました

町民全員の方に配布しました「しらおい応援商品券(4,000円分)」の利用が始まりました。商品券は払い戻しできませんので、期間内の利用をお願いします。

取扱店舗などは、町商工会ホームページにて随時更新し掲載しています。

※郵便局での預かり期間が過ぎた商品券は、町役場で保管しています。

※住民票住所以外に送付を希望する場合や直接受け取る場合は、申請書の記入と

身分証明書(写し)の提出が必要です。

※詳細は、町ホームページを確認してください。



町商工会HP



町HP

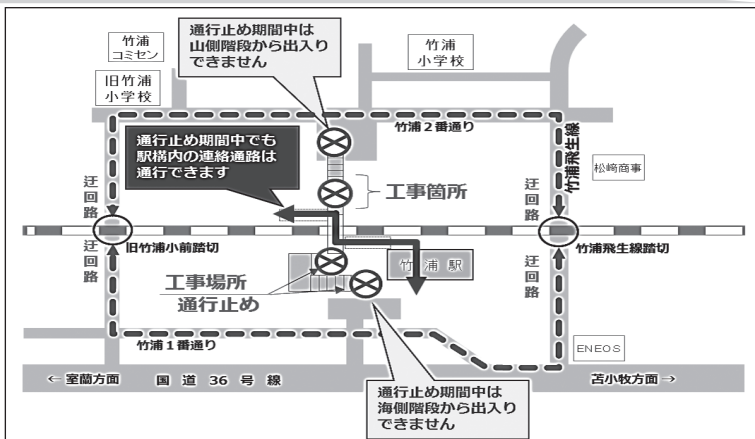
問い合わせ先：企画財政課 企画統計グループ ☎82-2714

交通規制

JR竹浦駅跨線橋 9月19日から通行止め

令和5年9月19日(午前9時)から12月中旬までの間、JR竹浦駅に架かる人道跨線橋の補修工事を実施します。工事期間中の竹浦駅構内への出入りは、海側階段からのみとなります。また線路の南北を往来する際は「旧竹浦小前の踏切」か「竹浦飛生線の踏切」の通行をお願いします。期間中はご不便をお掛けしますが、ご理解と協力をお願いします。

通行止め解除日は、町ホームページと現場に設置の看板でお知らせします。



問い合わせ先：建設課 ☎82-4215

9月は 「世界アルツハイマー月間」



21日は「世界アルツハイマーデー」

アルツハイマー病は認知症の原因疾患の一つで、認知症の中では最も多い疾患です

本町の高齢化率は令和5年4月1日現在で46.86%。認知症は高齢になるにしたがって増加し、全国では約460万人が認知症とされ、治療薬や適切な対応が必要なことから、早期発見・治療が強く叫ばれています。



だれしも訪れる老化と認知症の違いは、「体験の一部を忘れても全体は忘れない（老化）／全体を忘れる（認知症）」「物忘れを自覚している／自覚に乏しい」「人や場所、時間に関してほぼ正しく認識できる／正しく認識できにくくなる」「日常生活に支障はない／支障をきたすことがある」などが早期発見のヒントと言われています。まずは理解を！（広報編集室）

資料展示・貸し出し

同月間に合わせ、町社会福祉協議会と連携し、認知症に関連する資料の展示、貸し出しを行います。

期 間 9月5日(火)～30日(土)
場 所 図書館 展示コーナー
冊 数 30冊
詳 細 図書館 ☎82-3000

啓発活動

「もっと知ろうもっと語ろう認知症」をテーマに、認知症になっても安心して暮らせるまちづくりを目的に、啓発活動を行います。

日 時 9月1日(金)～29日(金)
会 場 いきいき4・6 ロビー
内 容 ①認知症関連図書コーナーの設置
②えがおの花咲く写真展 in 白老
2023（町内グループホーム入居者の写真展）
③認知症啓発パネル展
主 催 白老町認知症の人と家族などの会
詳 細 同会事務局（町社会福祉協会内）
☎82-6306

認知症サポーター

認知症を正しく理解し、地域で認知症の方やそのご家族の方を温かい目で見守り、できる範囲で手助けする応援者です。

講座で得た知識を生かし、近所で気になることがあればさりげなく見守り、まちなかで困っている人がいたら声をかけたり手助けしてもらえたらと考えています。



■どうすればなれるの？

養成講座を受講すれば、誰でもなることができます。町は平成26年から毎年、町内の学校や町内会、企業の方を対象に認知症サポーター養成講座を開催しており、団体や少人数向けの講座も随時開催しています。

■講座の内容は？

講座時間は90分です。認知症の症状や認知症の方への接し方、認知症と物忘れの違い、認知症の予防などについて学びます

詳 細 高齢者介護課（地域包括支援センター） ☎82-5560

相談窓口

町地域包括支援センター

町総合保健福祉センターいきいき内
☎82-5560

もの忘れ外来

町立病院

もの忘れ外来（第4木曜のみ）三愛病院出張医
☎82-2181

町内では、気軽に訪れて学びや相談、体操などで有意義な時間を過ごせる認知症カフェ、介護予防サロンが、医療機関・老健施設・団体により展開されています。本紙「くらし百科」ページでも毎月、開催情報を提供していますので、関心のある方はぜひ参加してください。

秋の交通安全運動

9月21日(木)～30日(土)

白老町は秋の交通安全町民総ぐるみ運動を実施します。

- ① 薄暮時の早め点灯運動・パトライト作戦（社台～虎杖浜の各地区）
- ② 早朝街頭指導（登校時の児童、生徒の交通事故防止）
- ③ 旗の波運動（国道36号通過車両に対して啓発旗を使用）
- ④ 街頭啓発（町内のスーパーへの来店者に対して啓発用品を配布）

9月30日は「交通事故死ゼロを目指す日」です。

問い合わせ先：総務課 防災交通室 ☎85-3080

9月

全国同様、本町の救急出動件数も年々増加傾向にあり、昨年は1,131件と人口減少下で過去最多を更新しました。うち半数以上が軽症・不搬送のため、自力で歩けるなど緊急性が低い救急出動のため、本当に救急車を必要としている人のところへの到着が遅れる可能性が懸念されます。緊急性が低い場合は、救急車ではなく自分たちで病院へ受診する「救急車の適正利用」に協力をお願いします。

救急

9月9日は「救急の日」

～考えよう救急車の適正利用～



一方

脳・心疾患や大出血など、緊急性が高い場合は治療が遅くなると症状が悪化してしまいますので、特に高齢者の場合は右図を参考に、迷わず、我慢せず、すぐに救急車を呼んでください！



こんな時は救急車を呼びましょう！

高齢者

顔

- 顔半分が動きにくい、しびれる
- 笑うと口や顔の片方がゆがむ
- ろれつがまわりにくい
- 見える範囲が狭くなる
- 周りが二重に見える

手・足

- 突然のしびれ
- 突然、片方の腕や足に力が入らなくなる

頭

- 突然の激しい頭痛
- 突然の高熱
- 急にふらつき、立っていられない

胸や背中

- 突然の激痛
- 急な息切れ、呼吸困難
- 旅行などの後に痛み出した
- 痛む場所が移動する

おなか

- 突然の激しい腹痛
- 血を吐く

問い合わせ先：消防署 ☎83-1119

墓参

9月22日9時からお彼岸の墓参バス運行

9月8日(金)までに事前申し込みが必要です

※下記以外に最寄りのバス停があれば申し出てください。

▼停留所

虎杖浜駅前	東虎杖浜バス停	西竹浦バス停	クラウン団地バス停
竹浦バス停	北吉原ふれあいプラザ前	北吉原児童公園バス停	西萩野バス停
北吉原あけぼの団地バス停	萩の里会館前	朝霧団地入口バス停	萩野駅前
東萩野バス停	萩野石山バス停	美園団地入口バス停	白老高砂町バス停
南通バス停	ツルハドラッグ前	末広町バス停	町営球場入口バス停
白老駅前バス停	白老コタン前バス停	ヨコストバス停	社台駅前

▼供物・供花の持ち帰り

供物などをそのままにしておくと、カラスなどが集まりイタズラをしたり、腐敗によりシミやサビの原因になる場合がありますので、お参りが終わりましたら持ち帰るようお願いします。

※除草剤の使用は、地盤が崩れる原因となりますので、使用許可を受けている区画以外での使用は控えてください。

申し込み・問い合わせ先：生活環境課 町民生活グループ ☎82-2265

予防週間

9月10日～16日は自殺予防週間です

ひとりで悩まないで！

新型コロナウイルス感染症による生活環境の変化などで、心の不調（「気分が落ち込む」、「おっくうに感じる」など）を感じることはありませんか？電話やいきいき4・6への来所、メールによる相談を受け付けています。保健師が応対します。ひとりで悩まず下記まで連絡してください。Eメール：kenko@town.shiraoi.hokkaido.jp

※通年で健康相談（町内在住、祝日を除く月～金曜日 9時～16時）も実施しています。

※来所の場合は事前に電話してください。

問い合わせ先：健康福祉課 健康推進グループ ☎82-5541

自老町の新型コロナワクチン接種情報

ワクチン

▼9月20日から令和5年秋開始接種

初回（1・2回目）接種が完了したすべての方を対象に無料で接種を行います。

▼令和5年秋開始接種では使用するワクチンが変わります

すべての接種で、【XBB系統対応ワクチン】（ファイザー社製、モデルナ社製）を使用します。

▼接種券が届いた方から予約できます

接種券は、前回接種日に応じて段階的に送っています。以前送った接種券が手元にある方は、そのまま予約・接種に使用できます。紛失した場合は再交付が可能ですので下記まで問い合わせしてください。

※8月10日時点の情報です。最新の情報は随時町ホームページで案内しています。

問い合わせ先：町新型コロナワクチン接種予約受付センター ☎0120-010-117

札幌は無料送迎
バスが利用できます

乳がん・子宮頸がん検診の案内

検診

対象者：令和5年4月1日～令和6年3月31日の誕生日で下記に該当する

乳がん検診：2,000円

対象者：40歳以上の偶数年齢を迎える方
検査方法：マンモグラフィ検査
（視触診は実施しません）

子宮頸がん検診：1,200円

対象者：20歳以上の偶数年齢を迎える方
検査方法：子宮頸部細胞診

※75歳以上、生活保護世帯の方は無料となります。

※令和5年4月1日時点で40歳の方は乳がん検診、20歳の方は子宮頸がん検診が無料です。

日程	会場	受付時間	締め切り
10月11日(水)	札幌がん検診センター	役場前11時頃出発 (無料送迎バス)	9月8日(金)
10月31日(火)	いきいき4・6	子宮頸がん・乳がん検診 9時～11時15分 乳がん検診のみ 13時～14時15分	9月29日(金)

【オプション検査】希望する方は申込時に伝えてください。

乳がん検診と同時検査可能	子宮頸がん検診と同時検査可能
○乳エコー検査：5,500円 ※定員に限りがあります。	○子宮頸部エコー検査：1,100円 ○HPV検査：5,060円（推奨年齢：25～60歳）
○大腸がん検診 対象者：検診実施日時点で40歳以上の方（主に当日婦人科がん検診を受ける方） 検査料金：500円 検査方法：便潜血反応2日法（2日分の便を提出）	

申し込み・問い合わせ先：健康福祉課 健康推進グループ ☎82-5541



発熱症状を訴えて検査受診を希望する方へ

5類移行後においても、新型コロナウイルス患者をはじめ、発熱症状などを訴える方が増加傾向にありますので、当院では検査を希望する方が多いと「検査および診療をお断りする場合」があります。ご理解と協力をお願いします。

発熱症状が現れて24時間以内の方や、同居のご家族に「陽性判定」されている方がいる場合、抗原検査キットの購入による自己検査をお勧めしています。医療機関の受診、自己検査で陽性の場合、発症から5日間の療養期間が推奨（外出の自粛を要請するものではありません）されています。

問い合わせ先：町立病院 ☎82-2181

公共交通

10月1日から

町地域公共交通（元気号・カムイ号・ぐるぽん）改正

町内を運行する地域公共交通について、利用実態や6月に実施した元気号の乗降調査などを基に、効率的な運行や利用者の利便性向上を目的に、路線やダイヤなどを改正します。

改正内容＜概要＞

元気号

全体運行時間の短縮及び始発便発車時刻の変更

- ・利用状況から、近隣に代替停留所がある「虎杖浜第2」と「白老高砂町」を廃止します。
- ・「臨海温泉」始発時間を7時40分に変更（変更前：7時10分）。

カムイ号

まちなか停留所の廃止

- ・近隣に代替停留所がある「ウポポイ前」まちなか停留所を廃止します。

ぐるぽん

運行便数の減、一部運行路線の廃止

- ・市街地循環便の運行方向を時計回りから反時計回りに変更します。
- ・市街地循環便の「第二駐車場前」のバス停を廃止し、「界ポロト前」停留所を新設します。
- ・広域ピストン便の名称を「萩野・社台便」に変更し「第二石山」停留所を廃止、「社台中央」と「白老東高校前」の停留所を新設します。

町民の方には地域公共交通の乗り方や、路線・運行時刻などを一冊にまとめた「白老町地域公共交通ガイドブック（表紙：黄色）」を本紙と合わせて配付しています。参照してください。

問い合わせ先：元気号・カムイ号：政策推進課 地域戦略推進グループ ☎82-8213
ぐるぽん：経済振興課 観光振興グループ ☎82-8214

健康

楽しく運動！

出張公民館講座「初心者向けパークゴルフ体験教室」

町教育委員会は、町民の健康づくりを促進するため、保健福祉関係部局や民間事業者と連携してパークゴルフ体験イベントを開催します。毎日を健康に過ごすためには、適度な運動と栄養バランスが重要。当日は、町保健師や管理栄養士が健康増進のアドバイスを行うほか、初心者でも安心してプレーできるよう、競技経験者が皆さんをサポートします。パークゴルフは世代や性別を問わず、どなたでも楽しめるスポーツです。ぜひ参加してみませんか。

日時 10月12日(木) 9時～12時

会場 虎杖浜パークゴルフクラブ（竹浦139-2）

内容 ① ルール説明・実技指導 ② プレー(100分)
③ 健康講話：テーマ「運動と健康の関係について（仮）」
④ 地域食材を活用した健康弁当試食

対象 競技未経験者、初心者の方 募集人数 48人

参加料 500円（昼食代）※プレー代、クラブ・ボールレンタルは無料です。

協力 虎杖浜パークゴルフクラブ、NPO世代間交流文化推進協議会

申し込み 9月29日(金)までに下記へ電話で申し込んでください。



昨年の模様

問い合わせ先：生涯学習課 生涯学習グループ ☎85-2020

後期高齢者

一定の障がいのある65歳から74歳までの方の後期高齢者医療保険「加入申請」

申請により北海道後期高齢者医療広域連合の認定を受けた方は、後期高齢者医療保険に加入することができます。加入する際は、現在加入している健康保険を脱退する必要があります。

【制度の内容】

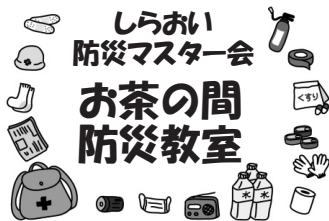
保険証の自己負担割合は1割です。ただし、一定以上の所得のある方は現役並み所得者（窓口負担割合3割）を除き、医療費の窓口負担が2割になります。被保険者一人ひとりに保険料がかかります。

【加入対象となる一定の障がいとは】

- (1) 障害基礎年金1、2級を受給している方
※国民年金以外の障害年金受給者については個別に問い合わせしてください。
- (2) 身体障害者手帳1級～3級をお持ちの方
- (3) 身体障害者手帳4級をお持ちの方で、次のいずれかに該当する方
○音声障害○言語障害○下肢障害4級1号（両下肢の全ての指を欠くもの）
○下肢障害4級3号（一下肢を下腿の二分の一以上で欠くもの）
○下肢障害4級4号（一下肢の機能の著しい障害）
- (4) 精神障害者保健福祉手帳1級・2級をお持ちの方
- (5) 療育手帳A（重度）をお持ちの方

※加入を検討する方は、後期高齢者医療における負担割合や保険料など制度の説明をしますので、気軽に相談してください。

問い合わせ先：町民課 後期高齢・医療給付グループ（3番窓口）☎82-2325



意外と知らない災害発生時の公衆電話の使い方

公衆電話は白老町内に31台あります。最近では携帯電話の普及が進み、存在すら忘れがちになっています。大規模災害時には「固定電話・携帯電話」は通信制限により、つながなくなることがあります。公衆電話は大規模災害時には「災害時優先電話」になり通信制限を受けません。また電力供給により停電時にも利用できます。

●デジタル公衆電話（赤い緊急通報ボタンがなく、液晶ディスプレイあり）は、災害発生時、受話器を上げてダイヤルするだけで発信でき、硬貨やカードは必要ありません。

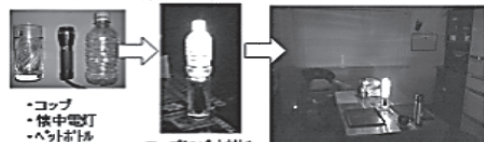
●アナログ公衆電話（赤い緊急通報ボタンあり）は、受話器を上げて緊急通報ボタンを押し、硬貨、もしくはテレホンカードを投入してからダイヤルします。通話終了後には、投入した硬貨やテレホンカードはそのまま返却され、実質無料で使うことができます。

いま一度、近所にある公衆電話を確認してはいかがでしょうか。

（しらおい防災マスター会・民部）

ペットボトルで簡単室内灯

皆さん、お持ちの非常用持出袋に懐中電灯が入っていますよね？ひと工夫してランタンに変える活用術です。懐中電灯の上に水を入れたペットボトルを乗せるだけで、光が乱反射して回りを照らす事ができます。小さな懐中電灯はコップなどに入れて照らしてみてください。



※ペットボトルは透明で色のついてないものを使用

資料：警視庁災害対策課防災センター110
編集：しらおい防災マスター会 民部

秋はヒグマに注意 出遭わない工夫を！ ヒグマ

9月2日～10月31日は秋のヒグマ注意特別期間です

道内では5月上旬に釣り人がヒグマに襲われて死亡した人身事故をはじめ、例年にも増して人間の生活域における出没が顕著となっています。野山に入るときは、ヒグマがいることを前提に次のことに注意をしましょう！

- 地元の市町村役場や土地管理者などに、ヒグマの出没情報の事前確認を。
- 鈴などの鳴り物や笛を携帯し、音を出しながら歩きましょう。
- 一人では野山に入らず、複数行動を心掛けましょう。
- 早朝や夕方、濃霧時や降雨時、河川や沢沿い、見通しの悪い場所は特に注意しましょう。
- 野山での飲食の際は、臭いの強い食料やジュース類はヒグマを引き寄せる場合がありますので控えましょう。また、ごみは捨てたり埋めたりせず必ず持ち帰りましょう。
- ヒグマのフンや足跡などを見つけたらすぐに引き返しましょう。



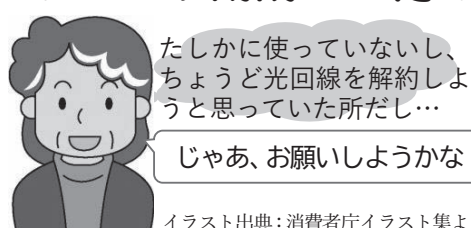
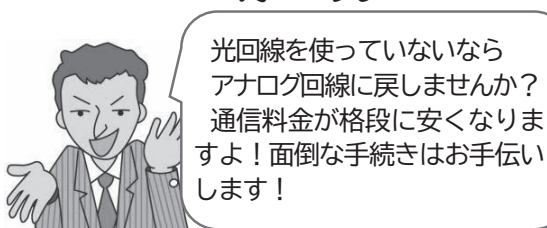
- ◆ ヒグマを見かけたり、足跡などの痕跡を見つけた場合は、市町村役場や警察に情報提供をお願いします。白老町役場（下記）、苫小牧警察白老交番 ☎0144-82-2029

問い合わせ先：生活環境課 環境グループ ☎82-2265

相 談
問 合 せ 先

生活環境課 町民生活グループ
町消費生活センター ☎82-2265

固定電話の通信料金が安くなる？！ アナログ回線に戻しませんか？という勧誘に注意！



契約した
結果…

*手続きサポート料などの名目で数万円の高額請求があった。
*毎月料金が発生する「定額サービス」がオプションでついており、期間縛りがあるため契約満了前での解約は高額な違約金が発生することが分かった。

上記の様なトラブルが全国的に増加、白老町でも確認されています。

- 光回線からアナログ回線への変更は自身で申し込むことができます。（問い合わせ：NTT 東日本 ☎116）
- 電話や訪問で勧誘を受けた場合、必ず契約書面が渡されます。書面はよく読んで！ 契約の相手方、契約内容を必ず確認しましょう！
※書面を受け取った日から8日間は理由なく解約することができます（クーリング・オフ）
方法は書面に記載がありますが不明な場合は消費生活センターへお問い合わせください。

消費生活
豆
知 識

町地域おこし協力隊 元小学校教諭

小箱さんに委嘱状 初のスポーツ振興担当



地域おこし支援や地域協力活動を通しまちの活性化に一役買う地域おこし協力隊に、小箱駿太さん（28）を新たに委嘱しました。

小箱さんは札幌出身で、札幌市の小学校で6年間、教諭を務めていました。小中学校時代はサッカー、高校からはハンドボールに打ち込んでいたスポーツマン。全国大会の経験もあります。

積極的に札幌の地域総合型スポーツクラブでの活動に精を出し、少年団の指導も。その中で知った、人のつながりの大切さから「教員との両立は難しい。もっといろいろな人とつながりを持ちたい」という気持ちと、教員時代は「地域学習の中で地域の課題をひとつずつ解決する大切さ」を教えていたこともあり、地域活性化に携わる協力隊への応募を決断しました。町教育委員会に所属。だれもが気軽にスポーツに楽しめる機会の創出、部活動の地域移行の支援、町内外の幅広い関係団体との連携強化、新たな指導者やリーダーとなる人材育成への貢献が期待されています。小箱さんは「札幌の地域総合型スポーツクラブとの連携など方策を模索しながら、白老のスポーツ振興の力になれば」と話していました。現在任期中の協力隊は小箱さんを除き7人が活動しています。

九州から白老町に移住して3年。僕のような自然好きにとっては天国のような場所です。白老で暮らしつつ自然ガイドを行う中で、その自然の豊かさを首都圏の人たちに広く伝えたいと思うようになりました。ポロトの森で自然ガイドを行う傍ら、昨年11月から「ミモララジオ」というネットを利用したラジオ番組を始めました。四季が豊かな白老町、現地ガイドだけではダイナミックに移り変わる季節の美しさを伝えることが難しいと感じていました。「ミモララジオ」を聞くと、いつでもどこでも、自然のおもしろさを楽しむことができます。これまで取り上げてきたのは、「鮭」「きのこ」「笹」「コケ」など、全部で70回以上、各20

地域おこし協力隊通信



野田和規さん（26）
森林ガイド担当（4年目）

白老町から日本一を目標に！

分ほどの番組を放送してきました。今年11月に、日本一のラジオ番組を決める大会があり、ここで1位を獲得するため、日々白老の森を感じながら番組制作に取り組んでいます。左記の二次元コードから、ラジオ番組をきくことができます。よろしければお聞きくださいませ。ポロトの森によくいるので、見かけた方はお声がけください！



知っておこう アイヌ文化

ピパ

イランカラブテ。今年もチキサニが森野地区で育成しているキビやヒエといった穀物の収穫時期が近づいてきました。さまざまな文献を読んでいると、アイヌ民族にとって農耕は、生活に密着していたものとは言えず、作物の収穫量も少なかったと紹介されています。それでもキビやヒエなどの穀物は古くから作られ、ピと呼ばれる高床式の倉庫に保管し、貴重なものとして儀式の際の団子や酒の材料に利用してきました。こうした穀物の実った穂を順次、収穫する際に昔から使われている伝統的な道具が、ピパと呼ばれるカワシンジュガイの殻を使った穂摘み具です。ピパは磨いて刃物として使うことができ、貝の一番厚いところへ木の枝先に火をつけたものを何度も押し付けて穴を二つ開け、指を通す紐を通します。そして、ピパの紐を指にかけて、貝殻の端の部分で穀物の穂を摘み取っていくことができます。アイヌ民族は、穂摘み具だけでなくカワシンジュガイのこともピパと呼び、食料にもしていました。現在、カワシンジュガイはその個体数が減少し、絶滅危惧種に登録されています。



ピパを使ってヒエの穂を摘み取る様子

さて、チキサニでは9月26日（火）に山のイオル「穀物採取体験」を開催いたします。詳細は本紙P19「くらし百科 催し イオル体験交流事業」をご覧ください。皆さまのご参加をお待ちしております。

政策推進課 アイヌ政策推進室 学芸員 森洋輔

問い合わせ先：イオル事務所 チキサニ ☎82-6301

子どもたちは夏休みでも…先生は真剣に“勉強”

授業に生かしたい

アイヌ民族の伝統文化学ば



市内の教職員を対象にしたイオル体験事業「子ども達に伝えたいアイヌ文化講座」が8月2、3日に白老コミセンで開催され、教員約40人が、アイヌ民族の伝統文化を熱心に学びました。町、町教委が主催、白老モシリが主管。

指導法や授業への導入展開を考えた全5講座。イオル事務所チキサニの森洋輔学芸員と白老モシリの会員が先生役を努めました。座学では森学芸員が、アイヌ文化を学ぶ意義などを説明。その後はムックリ制作や古式舞踊、刺しゅう、調理、木彫と、さまざまな体験を通しアイヌ文化の一端に触れました。ムックリ制作を体験した網走の小学校教諭は「竹を削る作業は自分が思った以上に薄く削らなければならないので難しかった。子どもたちに自分が作ったムックリを早く見せたい」と話していました。

万が一に備え

救急救命学ば



町教委が町消防本部の協力で実施。小中学校教諭約90人が、子どもたちの緊急時に役立つ適切な知識や方法を学びました。

初日の7月27日は小学校3校の教諭30人が参加。同本部の救急救命員2人が講師となり、座学では子どもに多い「けが」「溺水」「窒息」への対応を学習。また教諭から質問が出ていた熱中症についてはその判断基準を示し、「基本的には119番を」としていました。

実技は心肺蘇生の胸骨圧迫（心臓マッサージ）やAED、虫刺されや食物アレルギーなどによるアナフィラキシー反応に用いる自己注射薬・エピペンの使い方などの習得に真剣に取り組んでいました。参加教諭は「エピペンもそうだし、実際に使ってみて非常に参考になった」と話していました。

行きます、聞きます 提案します

商工会ふっとわーく

女性部員14人が7月19、20日、おもてなし交流事業の一環として木古内町を視察研修に訪れ、観光スポットの見学や現地の商工会女性部員との交流を行ってきました。

バスの中では木古内女性部員によるガイドを受けながら、郷土資料館の見学や鶴岡禅燈時寺を散策したほか、同町の伝統行事「寒中みそぎ」の水ごり体験。木古内女性部員が和太鼓の演奏で盛り上げ、本物の修行者から水を浴び、その威勢のよさに歓声が沸きました。

夕食懇親会では、木古内町の特産品をいただきながら、町長、商工会会長、観光協会会長なども参加するなど町を挙げての歓迎を受

学び多かった木古内町視察研修

け、木古内女性部長の「今回の研修で日々の疲れを癒し、英気を養ってほしい」との言葉通り、心尽くしの温かいおもてなしに感動しました。

今回の視察研修で学んだことを、私たちのおもてなし交流事業に生かしていきたいと思っています。



(白老町商工会 しらおい経済センター内 ☎82-2775)

発達障害などある田湯加那子さん 9月1日から旧社台小校舎で作品展



力強さと大胆さで目を奪う色鉛筆画 心模様の変遷を託した約200点の「軌跡展」

白老在住の田湯加那子さん(40)。幼いころから対人関係などに困難があった田湯さんは、小学生の時に東京ディズニーランドを訪れた絵を教師にほめられたのをきっかけに、自分の心の中の喜怒哀楽をひたすら絵にぶつけるようになりました。何時間でも、一日中でも、何日でも机に向かい描きます。

母のひろみさん(65)は「精神的に不安定になり、食事も取れず、不眠で幻覚症状が現れるような苦しい、つらい時期にも『描く紙が欲しい、色鉛筆が欲しい』と、絵を描くことで娘なりにさまざまな感情のコントロールをしているんだと思いました」と、いとおしげに見守っています。

題材はJ-POPのアイドル、テレビや漫画の人気キャラクター、風景、抽象的な作品と身近。しかし、色鉛筆で何度も何度も強い筆圧で重ねた色使いと大胆な構図から生み出される世界観は、観る者を引き付ける魅力があります。

次第に人々の目にとまり、アール・ブリュット札幌展、紀伊國屋書店札幌本店、札幌芸術の森美術館などへの出品、個展へと広がり、国内外の注目を集めるようになりました。

今回は白老文化観光推進実行委が主催するルーツ&アーツ（白老文化芸術共創）で、「田湯加那子の軌跡」をテーマにした作品展を開催します。旧社台小学校校舎を会場に9月1日～10月9日（祝日除く月～水曜は定休）の10時～16時。入場無料。白老での展示会は2005年の「蔵」以来、18年ぶり。主催者は多くの来場を呼び掛けています。

困難の先に

視覚に障害ある高橋美雪さん 全国吟道大会へ 「好きな詩吟で一生懸命頑張りたい」

「うれしくて、うれしくて。ほっとしたのを覚えています」と感激を振り返る高橋美雪さん(31)＝北吉原。札幌市で行われた北海道地区吟詠大会和歌の部で入賞を果たし、9月18日に埼玉県で開催される「第29回全国優秀吟者吟道大会」に出場します。先天的に全盲という困難があるながらの大舞台。「代表が決まった時は胸が熱くなりました」と母の智子さん(58)。家族や指導者、職場など支えてくれる周囲からは、静かながら温かい声援が送られています。

音の世界に生きる美雪さんは、小さなころから民謡や特に三味線に心惹かれ大好き。20歳を過ぎたころには北海道道南岳風会白老支部の河上都都子さん（支部長）の詩吟を聞いて興味を持ち始め、同支部に入門。河上さんらのけいこを受けるようになりました。

就労支援・生活介護を行う多機能型事業所に通いながら、毎日時間が許す限り発声練習や、ボイスレコーダーで繰り返し聴いて覚える練習を熱心に続けています。同支部の松岡勝昭さんは「記憶力と音感がいい」とたたえます。美雪さんは「詩吟を習い始めたときは息を切らずに吟じたり、強弱をつける歌い方に慣れるまでが難しかったけど、今は、漢詩の力強さや和歌の緩やかな感じが楽しい」と詩吟の魅力を語っています。

披露するのは平安中期の歌人曾禰(そねの)好忠の和歌。「本番まで残り少ないけど、努力を惜しまず、一生懸命頑張りたい」と張り切っています。



長年にわたる学校を挙げての海岸清掃活動で

虎杖小が海上保安庁長官表彰受賞

本町の歴史が残る観光スポットの一つ、アヨロ海岸の清掃活動を25年にわたり取り組んでいる虎杖小学校（関東英政校長、35人）が、海上保安庁長官表彰を受賞しました。同小で行われた伝達式で、平山仁志室蘭海上保安部長から賞状と盾、記念品が手渡され、児童らの長年の取り組みがたたえられました。

全校挙げての伝統行事の受賞に、児童会副会長の津端龍志君（5年）は「歴代の先輩からつないできて、ここまで続けてこれたのがうれしい」と喜びを話しました。式後は室蘭海上保安部の職員による海洋環境を守るための講習やクイズも行われ、児童は「海岸清掃はすごく海のためになるんだと分かった。これからもみんなで浜をきれいにしていきたい」と感想を話していました。（7月25日）



しらおい食育防災センター栄養教諭

谷村真美さん 道学校給食功労者表彰

今回の表彰は全道で谷村さんを含め6人が受賞。谷村さんは地域の生産者や食品業者と協働して地元食材を使用した給食献立の充実や食育推進への尽力が認められました。しらおい食育防災センター（パクパクしらおい）を有効活用した探検ツアーなども開催しています。

谷村さんは「給食の中でもふるさと給食は、白老の文化への理解や愛着、感謝の気持ちを養うことを狙いにしています。給食の時間で、子どもたちがメニューのヒントになる話をくれたり、『このメニューがおいしい』と笑顔で言ってもらえるのがうれしいです。地元産物やアイヌ文化を生かした新たな献立を今後も増やし、食の大切さを伝えていきたい」と抱負を話していました。（8月2日）



元陣屋資料館のガイド役高校生のお誘いがきっかけで

白老東高校2年生40人が札幌の高校生と共同学習

文科省の事業の一環として来町したのは北海学園札幌高校2年生17人。昨年末に元陣屋資料館で展示案内活動に取り組んでいる白老東高校生4人が札幌の同校に発表で訪れた際、白老に来てください—と呼び掛けたのがきっかけ。地域観光の比較探究活動として観光資源を体験して、地域の魅力と共生社会の実現と地域の魅力を学ぶ共同学習を行いました。

両校生徒はウポポイを訪れ、古式伝統舞踊や博物館を熱心に見学しました。昼食はアイヌ伝統料理のオハワを食べました。また、札幌の生徒は元陣屋資料館で展示解説活動をしている白老東高校生4人の案内で、資料館内の絵図などを見学。本町の文化に触れた札幌の高校生は「もっとアイヌ民族のことを勉強して伝えたい」「白老東高校の生徒さんが率先して地域のことを教えてくれてうれしかった」と話していました。（7月24日）



／ よろいかぶとの試着、手焼きせんべい・抹茶、たたら製鉄、アイヌ古式舞踊…

「陣屋の日イベント2023」盛況



昨年10月、北海道遺産に選定された仙台藩白老元陣屋で8月11日、開催されました。当日は上記催しのほかに、わたあめやフランクフルト、ドリンクと縁日のようなお店も出現。親子連れや子どもたちが多彩な体験を通して、思い思いに白老の夏を楽しんでいました。

お知らせ

年金生活支援者給付金

収入が一定基準額以下の年金受給者の生活を支援するために年金に上乗せして支給される給付金です。

要件 ①老齢基礎年金受給者で次の要件をすべて満たす方。
・65歳以上の方
・世帯員全員が市町村民税非課税の方。
・年金収入額とその他所得額の合計が881,200円以下の方。

②障害・遺族基礎年金受給者
・前年の所得額が4,721,000円以下の方。
請求手続き ●年金額など要件の該当者には、日本年金機構から請求手続き案内が送付されます。記入して提出してください。
●該当する方は請求月の翌月分から支給されます。
●年金事務所または役場町民課2番窓口で請求手続きをしてください。

詳細 電話か右記二次元コードへ。
給付金専用ダイヤル
☎0570-05-4092
町民課 国保・年金グループ
☎82-2325

※日本年金機構や厚生労働省を装った不審な電話や案内に注意してください。

町税・道税 滞納処分強化月間

本町と北海道は9月を「滞納処分強化月間」と定め、納税催告に応じない滞納者に対して債権や財産などの差し押さえを実施しています。町税や道税の納付がお済みでない方は早急に納税してください。

詳細 町税：税務課収納グループ ☎82-2659
道税：苫小牧道税事務所 ☎32-5284

しらおい就職・転職フェア参加企業募集

人材を求める町内の事業所・企業と求職者とのマッチングを図り、人材確保を促進する目的で、町と商工会の共催で開催します。参加を希望する事業者は、9月8日(金)までに下記に連絡してください。

日時 10月14日(土) 10時～12時
会場 しらおい経済センター(大町2-3-4)
対象 町内に事務所、工場および店舗を有する企業、事業所など。

詳細 経済振興課 商工労働グループ
☎82-8214

トリミング予約受付中!!

【お知らせ】

今年の狂犬病予防注射はお忘れではないですか？
当院では随時接種できますので、ご相談ください。

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
9:00～12:00	○	○	／	○	○	○	○
15:00～19:00	○	○	／	○	○	○	／

※受付は30分前にて終了させていただきます。

☆うちのアイドル☆



テオちゃん

(掲載ご希望の方ご連絡ください)



ピノ動物病院

院長 原田 卓央
白老町本町1-4-13 (線路沿い)

ピノ動物病院

検索

TEL.85-4411

本号は8月17日現在の情報に基づき掲載しています。イベントなどは開催中止の場合がありますので確認してください。

くらし百科



自動車免許更新講習(9月)



■会場 苫小牧市交通安全センター

(苫小牧警察署南側)

【優良講習(30分講習)】

	1日(金)	5日(火)	7日(木)	8日(金)
10時30分	12日(火)	13日(水)	15日(金)	22日(金)
	26日(火)	27日(水)	29日(金)	
13時30分	6日(水)	14日(木)	19日(火)	25日(月)

【一般講習(1時間講習)】

	4日(月)	6日(水)	11日(月)	14日(木)
10時30分	19日(火)	20日(水)	25日(月)	28日(木)
13時30分	1日(金)	13日(水)		

【違反講習(2時間講習)】

	4日(月)	5日(火)	8日(金)	11日(月)
13時30分	20日(水)	21日(木)	26日(火)	27日(水)

14日(木)、28日(木)の13時から苫小牧中野自動車学校でも受講できます。

【初回講習(2時間講習)】

13時30分	7日(木)	12日(火)	28日(木)
--------	-------	--------	--------

※免許証の受け取りは、更新手続き後おおむね40日後です。

※講習は免許の有効期限までに受講してください。

詳細 苫小牧警察署交通一課 ☎35-0110
苫小牧地区交通安全協会 ☎33-1458

上下水道当番表(9月)

月 日	当番業者	電話番号
1日～3日	㈲和光商事	83-3268
4日～10日	タナカ・ライフクリエイト㈲	87-4700
11日～17日	㈱太陽	83-6666
18日～24日	㈱新田工業	82-2814
25日～10月1日	㈱北洋公管	82-5959

※修理は直接、当番業者へ連絡してください。

秋のクリーン白老

10月1日(日)～31日(火)の期間、「秋のクリーン白老」を実施します。きれいで住みよいまちづくりのため、各地域での清掃活動に協力をお願いします。清掃活動で集めたごみも必ず分別して、悪質な不法投棄や大型ごみなどを見つけた場合は、収集せずに下記に連絡してください。

詳細 生活環境課 環境グループ
☎ 82-2265

「住宅・土地統計調査」に協力を

総務省統計局では、10月1日を調査期日として住宅・土地統計調査を実施します。この調査は5年ごとに行われており、住生活関連諸施策の基礎資料として活用される統計法に基づく重要な調査です。

9月中旬から下旬にかけて調査の対象となるお宅に道知事より任命された統計調査員が調査書類の配布にお伺いします。調査の趣旨を理解していただき、調査への協力をお願いします。

詳細 企画財政課 企画統計グループ
☎ 82-2714

つがる市リンゴ狩りツアー

姉妹都市・青森県つがる市との交流事業として、市内の農園でのリンゴ狩りや世界遺産に登録された「北海道・北東北の縄文遺跡群」を見学する2泊3日のツアーの参加者を募集します。なお、姉妹都市協会会員には協会からの参加費助成があります(法人会員は2人まで)。同協会にはいつでも入会可能です。年会費は個人会員2,000円、法人会員5,000円です。

日時 11月7日(火)～9日(木) 2泊3日
定員 10人(最小催行人数5人) ※定員を超えた場合は抽選

参加費 1人当たり27,000円(税込み)
申し込み 町ホームページまたは事務局から所定の申込書入手し、下記へ持参または郵送
締め切り 9月29日(金)

詳細 白老町姉妹都市協会事務局(総務課総務情報グループ) ☎ 82-4277

札幌弁護士会・法テラスによる無料法律相談

日時 9月7日、14日、21日、28日
10月5日 いずれも木曜日
13時30分～15時30分
1日4件相談可能(1件30分)
会場 いきいき4・6
※14日は竹浦コミセンで行います。

相談料 無料(要申し込み)
詳細 生活環境課 町民生活グループ
☎ 82-2265

白老コミセン・総合体育館の臨時休館

館内定期清掃のため、臨時休館します。

【白老コミセン】 10月1日(日)
※9月30日(土)は18時閉館

【総合体育館】 9月30日(土)、10月1日(日)

詳細 生涯学習課 生涯学習グループ
☎ 85-2020

図書館の臨時休館

9月19日(火)、20日(水)…システム更新作業のため。※期間中は町ホームページからの蔵書検索、WEB予約についても停止します。返却はブックポスト、町内4郵便局(社台、萩野、竹浦、虎杖浜)を利用してください

10月1日(日)…白老八幡神社例大祭に伴い安全な駐車場確保が困難となるため。

詳細 図書館 ☎ 82-3000

「みんなの基金」を活用しませんか(2次募集)

町民の自主的なまちづくり活動を支援するための補助金です。イベント、講演会、スポーツ教室の開催など幅広い分野に活用できます。

対象 町内を活動拠点とする5人以上で組織する団体であれば申請できます(政治または宗教活動を目的とした団体は利用できません)。

限度額 ①子育て支援・青少年育成事業…5万円
②人材育成事業…15万円
③イベント・文化活動事業…25万円
④国際交流事業…50万円

※2次募集のため予算に限りがあります。

対象経費 講師謝金、広告印刷費、会場使用料など

事業実施期間 11月1日(水)～令和6年1月31日(水)
申し込み 町ホームページ「申請の手引き」を参照してください。結果は10月中旬に通知します。

締め切り 9月15日(金)

詳細 生涯学習課 生涯学習グループ
☎ 85-2020

令和5年度後期学校開放事業の利用団体募集

町内小中学校の体育館を、学校教育活動などに支障のない範囲内で、生涯学習およびスポーツの振興を図る町民活動団体などに開放します。

施設 町内の6小中学校
期間 10月1日(日)～令和6年3月31日(日)
時間 小学校 平日 17時～21時
土日祝日、休校日 9時～21時
中学校 平日、土日祝日、休校日 19時～21時

申し込み 白老コミセン窓口か下記まで電話で。

締め切り 9月8日(金)

詳細 生涯学習課 生涯学習グループ
☎ 85-2020

第33回しらおいチェプ祭

日時 9月24日(日) 9時～16時
会場 汐音ひろば(白老港内)
内容 アイヌ古式舞踊、宝引きゲーム、アイヌ語
 ○×クイズ、サケが当たるくじ引きなど
主催 しらおいチェプ祭実行委員会
詳細 政策推進課 アイヌ政策推進室
 ☎82-7739

町高齢者大学定例講座・公民館講座 「林家きよ彦独演会」

高齢者大学の学生と一緒に落語を楽しみませんか。きよ彦さんは札幌市出身で、道内の高校・大学に在学中から学生落語で活躍し、現在は林家彦いち一門として道内外で活動している女性落語家です。演目は「初天神」ほか。
日時 10月17日(火) 10時～11時30分(9時40分受け付け)
会場 白老コミセン 講堂 **対象** 町民
定員 20人 **参加料** 無料
申し込み 平日8時30分～15時に、下記まで電話で申し込みしてください。
詳細 同大学事務局 ☎82-2154

町高齢者大学 第37回「学園祭」

クラブ活動の成果を発表します。多数の来場をお待ちしています。
日時 10月3日(火) 10時～14時35分
会場 白老コミセン
内容 ●展示会場(講堂・ロビー)
 陶芸、書道、文芸、裁縫、全クラブの活動写真ほか
 ●舞台発表(講堂)
 コーラス、詩吟、カラオケ、書道、器楽、裁縫
 ●実技体験(講堂) パークゴルフ
詳細 同大学事務局 ☎82-2154

タンゴの世界&宮沢賢治の世界

日時 9月15日(金) 17時30分
会場 しらおい創造空間「蔵」(本町1-7-5)
内容 カルテット「ゴージュ」のバイオリン、ピアノ、チェロ、バリトン・ナレーションの4人が、タンゴの名曲や賢治の作品を繰り広げます。ゲストにバンドネオンの鈴木崇朗さん。
入場料 一般3,000円、高校生以下2,000円。全席自由。
チケット取り扱い 下記へ。
詳細 蔵 ☎85-3101

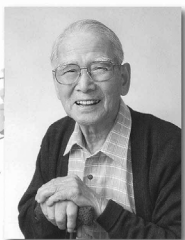
60歳以上のみなさまへ

ご自身のお気に入りの
写真お持ちですか？

6切判1ポーズ1枚(台紙付)
期間限定特価 **6,600円**

で撮影致しております。
(贈り物としてもおすすめです)

令和5年9月30日まで要電話予約



カメラ撮影の **くらみ** 白老町東町 白老郵便局前
TEL82-2617

普通救命講習

日時 9月25日(月) 18時～21時
会場 消防庁舎 2階大会議室
内容 普通救命講習(AEDを用いた心肺蘇生法、止血法)
定員 10人(要事前申し込み) ※eラーニングの受講希望者は連絡してください。
詳細 消防署 ☎83-1119

ハロウィンジャンボ宝くじ

ハロウィンジャンボ5億円
(1等3億円・前後賞各1億円合わせて)

ハロウィンジャンボミニ5千万円
(1等3千万円・前後賞各1千万円合わせて)

この宝くじの収益金は市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます。

各1枚 300円
9月20日(水)2種類同時発売!
発売期間 9/20(水)～10/20(金)
 公益財団法人北海道市町村振興協会

この宝くじの収益金は市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます。令和4年度の本町のハロウィンジャンボ宝くじ交付金収入は3,834,636円で、まちの情報化を推進するために活用しました。
詳細 企画財政課 財政契約グループ
 ☎82-2714

催し

イオル体験交流事業

● **山のイオル「穀物採取体験」** ●
日時 9月26日(火) 10時～13時
会場 森野地区(ホロケナシ駐車公園向かい)
対象 一般
内容 ヒエ・キビなどの穀物採取体験を通して、アイヌ民族の農耕について学びます。また、アイヌ民族にゆかりの深い、畑や山の食材を使った試食体験も行います。なお、当日は萩野小学校4年生も参加します。※雨天の場合、内容が変わることがあります。
参加費 100円(材料費)
定員 10人(多数の場合抽選)
持ち物 軍手、帽子、長靴(雨天の場合、雨具)
締め切り 9月15日(金)
 ● **海のイオル「地引き網体験」** ●
日時 ①10月7日(土) 10時～13時
 ②10月14日(土) 10時～13時
 ※参加は、どちらか1日のみ可能。
会場 白老港第3商港区
対象 小学生以上、一般(小学生は保護者同伴)
内容 地引き網体験、イタオマチブ(板綴り舟)の展示、子どもの遊び体験(弓矢体験など)、サケの解体体験(小学生限定)、アイヌ伝統食の試食体験
参加費 100円(保険料・材料費)
定員 150人(先着順)
持ち物 軍手、帽子、長靴(雨天の場合、雨具)
詳細 イオル事務所チキサニ ☎82-6301

両親教室（パパママ教室）～赤ちゃん編～

現役の助産師から、乳児の世話の話を聞いてみませんか？講師へ直接相談できる時間もあります。初参加の方も大歓迎です！

対象 町内在住の妊婦と家族、1歳未満の乳児を育児中の父母

日時 9月25日(月) 13時15分～14時30分

会場 すくすく3・9

内容 泡沫浴・スキンケア、乳児の一日や抱っこの仕方など

定員 4組（子ども含め8人まで）

参加費 無料

持ち物 母子手帳、筆記用具、マスク着用

詳細 健康福祉課 健康推進グループ
☎82-5541

国保特定健診

対象 40～74歳の白老町国民健康保険加入者

実施期間 通年実施 **費用** 無料

持ち物 白老町国民健康保険証、国保特定健診受診券（A4サイズの薄黄色）

実施機関 生田医院 ☎83-4126

北海道リハビリテーションセンター診療所

☎84-1905

町立病院 ☎82-2181

検査項目 診察、身体計測、血圧測定、血液検査、尿検査、心電図検査

申し込み 事前予約制です（生田医院を除く）。受付時間が異なりますので、各病院へ申し込みしてください。

詳細 健康福祉課 健康推進グループ
☎82-5541

個別総合健診

町立病院は、特定健診と一緒にがん検診が受けられます。

がん検診 胃がん検診（1,200円）、大腸がん検診（500円）、肺がん検診（無料）

申し込み 事前予約制です。病院へ直接申し込みしてください。

お知らせ 腹部エコー検査などのオプション検査も追加できます。希望の方は予約時に伝えてください。

詳細 町立病院 ☎82-2181

心のつどいの広場

こころの病や不安を抱えた方が、安心して集える憩いの場と家族会です。

●つくしむ白老

日時 9月14日(木)、28日(木) 13時～16時

会場 いきいき4・6 リラックスルーム

●家族会「はまなす会」

日時 9月28日(木) 10時

会場 いきいき4・6 リラックスルーム

詳細 健康福祉課 福祉支援グループ
☎82-5541

北海道寄席演芸公演 白老「福北寄席」

日時 10月1日(日) 14時
会場 しらおい創造空間「蔵」(本町1-7-5)
内容 桂伸治さんの落語、桂小すみさんの音曲、神田松麻呂さんの講談と、3人の芸を存分に楽しめます。

入場料 一般当日2,000円（前売り1,500円）、高校生以下500円。全席自由。

チケット取り扱い 下記へ。

詳細 蔵 ☎85-3101

アイヌ力「シマフクロウの家」9月イベント

～講演とアイヌ音楽～

講師の八重樫志仁さん（浦河町在住）が「ジュネーブでの先住民族国際会議の報告」と題し講演します。白老のアイヌ文化伝承者による音楽も披露します。

日時 9月2日(土) 13時～14時30分

会場 シマフクロウの家（東町3-3-4）

参加費 1,500円

～アイヌ語教室（初級）～

日時 9月2日(土) 18時～19時30分

講師 山丸賢雄さん（白老アイヌ協会会員）

参加費 500円（飲み物付き）

.....

申し込み Eメール（ainugaku@gmail.com）か下記に電話で。

詳細 シマフクロウの家
☎080-5459-7788

またたび文庫

絵本作家かとうまふみ「読み聞かせとお話し会」

日時 9月2日(土) 14時～15時30分

会場 またたび文庫（大町3-9-11）

内容 作家による読み聞かせとミニトークがあります。終了後、サイン会もあります。

申し込み 下記まで。要予約で定員20人。

参加費 無料

※13時～17時は出入り自由の展示会。かとうさん原画展とまたたび文庫絵本フェア、移動図書館「ななかまど号」の特別出張があります。

詳細 ☎090-2836-4671

instagram@matatabibunko_hon

matatabibunko@gmail.com

健康

献血のおしらせ

日時 9月25日(月) 9時30分～11時30分
13時～16時30分

会場 日本製紙白老工場
詳細 健康福祉課 健康推進グループ

☎82-5541

庭木伐採 致します。

お庭を明るく快適に！

お見積り無料

お気軽にお問い合わせください



株式会社 大西林業 ☎(0144) 83-6226

白老郡白老町字北吉原 589-1 FAX (0144) 83-3113

まちづくり 協力に感謝

町内小中学校に児童図書寄贈

白老ロータリークラブ（鈴木武幸会長）から、町内小中学校に児童図書89冊（20万円相当）の寄贈を受けました。青少年奉仕活動の一環として昭和58年から行っています。鈴木会長＝写真右＝は「小中学校の教育状態がよくなって、少しでも少子化に歯止めがかかれば」と話していました。（7月14日）



港湾振興に寄付

町は白老マリクラブ（丹羽道正会長）から、10万円の寄付を受けました。同クラブは会員が所有するプレジャーボートで釣りを楽しむ団体で、昭和63年に設立。これまで白老港内の草刈りやごみ拾いの奉仕活動を行ってきました。丹羽会長＝写真左＝は「港湾振興に役立ててほしい」と話していました。（8月2日）



史跡白老仙台藩陣屋跡のトイレ改修で感謝状

鹿野塗装株式会社（鹿野広克代表取締役社長）に感謝状を贈りました。社会貢献の一環として、史跡白老仙台藩陣屋跡の南側ガイダンス広場に設置されているトイレの外壁や扉などペンキ塗りの改修作業を行いました。鹿野代表取締役社長は「町のためにこれからも継続したい」と話していました。（8月2日）



イキイキ体操教室

生活習慣病予防に運動で汗を流しませんか。
対象 一般
日時 9月7日(木)、21日(木)、28日(木)
 13時～13時45分
会場 いきいき4・6 交流センター
参加費 月2,000円
詳細 講師 山下千鶴
 ☎090-1525-0659

障がいのある方の就労相談に応じています

胆振日高障がい者就労・生活支援センター「かけはし」が対応します。（要予約）
日時 9月13日(水) 13時～16時
会場 いきいき4・6 研修室2
詳細 健康福祉課 福祉支援グループ
 ☎82-5541

若者サポートステーション出張相談会

就労・自立の一步を踏み出すサポートをします。
日時 9月6日(水)、20日(水) 10時～16時
会場 いきいき4・6 研修室2
対象者 町内在住の15～49歳の方（要予約）
詳細 地域若者サポートステーション
 （登別市中央町4 アーニス内）
 ☎0143-50-6186

伝言板

白老山岳会「ホロホロ山町民登山会」

日時 9月23日（土・祝） 7時～15時（荒天の場合は9月24日(日)に変更）
対象 小学校3年生以上、一般
集合場所 役場駐車場（6時50分まで受け付け）
内容 伊達市と本町の境界に位置するホロホロ山（標高1,322m）の行程6.7kmを歩きます。下山後は、登山口で豚汁を振る舞います。
参加費 1,500円（保険料ほか）
 ※高校生以下 1,000円
持ち物 弁当、飲み物、雨具、着替え、帽子、軍手、登山靴
定員 25人 申し込み 事前に下記に連絡を。
詳細 同会 本郷
 ☎090-8634-6271

秋の町文化祭に向けた展示部門の作品募集

応募資格 町内に在住または文化活動の拠点があり、会場設営や後片付けに協力していただける方。
募集 【書道部門】創作、臨書、仮名、篆刻（サイズは全紙以内）【絵画部門】油絵、水彩、日本画、水墨画、版画、彫塑【写真部門】四つ切り以上のモノクロ、カラー【工芸部門】陶芸、木工、押し花、ちぎり絵、手芸、籐芸、革工芸、紙工芸、盆栽など【華道部門】生花、立花、自由花
申し込み 下記に電話連絡するか、教育委員会に備え付け申込書に記入、提出してください。
 9月22日(金)
締め切り 町文化団体連絡協議会
詳細 大谷 ☎85-2900
 生涯学習課 ☎85-2020

あなたの悩みに
コタエを出します

電話で相談

面談
電話

完全無料

相談予約
ダイヤル

0143-47-8373

平日 10:00～16:00(12:00～13:00を除く)

ハロー弁護士相談 月～金曜日10:00～16:00(祝日・年末年始は除く)

電話で相談 ☎011-281-8686 1回15分 相談無料

※掲載の時間や相談方法等は予告なく変更する場合がございます。

札幌弁護士会 むろらん法律相談センター

介護予防サロン

脳いきいき健康サロン

日時 9月13日(水) 13時30分～15時
会場 いいきいき4・6 2階研修室
対象 町内在住で65歳以上の方
内容 テーマ「食事と認知症」
 テレビや新聞で認知症予防の食事方法や食材などを紹介することが多いですが、今回は視点を改めて「食べることを控えた方がよい食材」についてお話しします。
参加費 無料(予約不要)
詳細 白老高齢者複合施設 ☎82-2200

元気サロン

日時 9月7日(木) 13時30分～15時
会場 北吉原ふれあいプラザ
対象 町内在住で65歳以上の方 **参加費** 無料
内容 元気まち体操、脳トレクイズ、玉転がしゲーム
申し込み 下記へ電話で(送迎希望の方は、申込時に連絡してください)
詳細 社会福祉法人 優和会 ☎83-4240

どんぐりサロン

日時 9月16日(土) 9時30分～11時
会場 通所介護どんぐり(萩野310-112)
対象 町内在住で65歳以上の方
内容 どんぐり体操、脳トレゲーム
定員 12人(要申し込み) **参加費** 無料
申し込み 下記へ電話で(送迎希望の方は、申込時に連絡してください)
詳細 社会福祉法人 優和会 ☎83-4240

すこやかサロン

日時 9月12日(火) 10時～11時
会場 虎杖浜生活館
対象 町内在住で65歳以上の方
内容 作業療法士指導による健康体操、看護師による血圧測定や栄養相談など(十分に感染対策を行います)
参加費 無料
申し込み 下記へ電話で(送迎希望の方は、申込時に連絡してください)
詳細 社会福祉法人 天寿会 ☎87-2600

社台サロン

日時 9月4日(月)「ヨガで軽運動」
 10月9日(月)「キノコ、海藻、豆の栄養と健康」
会場 社台生活館
対象 町内在住で60歳以上の方 **参加費** 無料
定員 各講座15人
申し込み 直接会場へ来てください。送迎希望の方は前日の15時までに連絡してください。
詳細 NPO法人ウテカンパ
 田村 ☎080-1874-3624
 (平日9時～16時)

認知症カフェ

オレンジかふえ

日時 9月8日(金) 13時～15時
対象 一般
内容 お茶を飲みながら、皆さんと認知症についてさまざまな疑問や悩みを話し合いたいと思います。

日時 9月19日(火) 13時～15時
対象 認知症の方と家族の方
内容 主に家族の認知症介護の悩みや介護負担の軽減、介護の仕方、気持ちの整理など幅広く悩み相談を受けます。お茶菓子も用意していますので気軽に参加してください。出入りは自由です。

《共通項目》

会場 いいきいき4・6 2階リラックスルーム
参加費 1回100円(予約不要)
詳細 道央佐藤病院
 大谷 ☎090-3114-6620

どんぐりカフェ

日時 9月21日(木) 14時～15時30分
会場 萩野生活館 **対象** 一般
内容 今回はテーマを設けず、認知症についての悩みや不安などを話し合いたいと思います。
参加費 100円
申し込み 下記へ電話で(送迎希望の方は、申込時に連絡してください)
詳細 社会福祉法人 優和会 ☎83-4240

社台カフェ

日時 9月25日(月) 10時～12時
会場 コミュニティカフェ「ミナパチセ」(社台191-10)
対象 一般
内容 テーマ「災害時に認知症の人がいたら、あなたは？」
 災害時に多くの人が集まる避難所で、認知症の方とともに過ごす場合、自分に何ができるかを考えます。防災についても、今自分に何が皆さんと話し合いたいと思います。
参加費 100円 **定員** 10人
申し込み 直接会場へ来てください。送迎希望の方は前日の15時までに連絡してください。
詳細 NPO法人ウテカンパ
 田村 ☎080-1874-3624
 (平日9時～16時)

温泉付別荘や
中古住宅・土地
買取致します

最短3～30日も可能!

お気軽にご相談ください!

大東開発(株)

お問い合わせは
TEL(0144) 32-9523

本社/吉小牧市若草町2丁目1-6
営業時間 [平日]9:00～18:00[土・日・祝]9:00～17:00

新着図書案内

総記・哲学 ● 超AI時代の「頭の強さ」(齋藤孝) ● ほどよく忘れて生きていく(藤井英子)

歴史・地理・紀行 ● 北千島アイヌ民族の記録(加藤好男) ● 60歳からの青春18きっぷ入門(松本典久) ● 地図で楽しむ本当にすごい北海道(都道府県研究会)

● 北海道旅事典(昭文社)

社会科学 ● やさしい・かんたんビジネス文書(日本能率協会マネジメントセンター編) ● 税金のしくみと手続きがわかる事典(武田守監修) ● 子のいない人の終活準備(曽根恵子監修) ● 硫黄島に眠る戦没者(栗原俊雄) ● 使える!保育のおそびネタ集(井上明美)

自然科学 ● これ何?がわかる草花図鑑(JTBパブリッシング) ● 人体と病気まるわかり大全(福富崇浩) ● 10代HSPさんの「しんどい」をかるくする本(みさきじゅり) ● 食欲人(デイヴィッド・ローベンハイマー)

工学・家庭 ● 図解まるわかり電気自動車のしくみ(川辺謙一) ● note完全マニュアル(八木重和) ● ソメスサドルの挑戦(三浦暁子) ● クラフトビールを語らおう!(マガジンハウス) ● 今日からはじめるおさいほうのキホン(越膳夕香監修) ● 野菜たっぷり!夫婦ふたりの簡単大人ごはん(井上かなえ) ● 北海道菜園レシピ(範國有紀)

産業・交通・通信 ● 図解知識ゼロからの林業入門(関岡東生監修) ● いちばんやさしいスマートフォン超入門(原田和也)

芸術・体育 ● 世界遺産ガイド 日本編2023改訂版(古田陽久) ● デジタルイラストの「線画」描き方事典(レミック) ● 世界で最後の花(ジェームズ・サーバー) ● 写真でわかる刀の見方・鑑賞の極意(松本啓之亮) ● はじめてのゴルフルール(小山混)

文学 ● 愛するよりも愛されたい(佐々木良) ● 金子みすゞ 生誕一二〇年記念(矢崎節夫監修) ● あなたの燃える左手で(朝比奈秋) ● 海の翼(秋月達郎) ● 前の家族(青山七恵) ● 帰郷<上・下>(浅田次郎) ● M(岩城けい) ● ケチる貴方(石田夏穂) ● ハンチバック(市川沙央) ● アイヌと松浦武四郎の蝦夷地友情探査物語(大島和子) ● 夜果つところ(恩田陸) ● 禍(小田雅久仁) ● もっと悪い妻(桐野夏生) ● 北のおくりもの 北海道アンソロジー(集英社文庫編集部編) ● 梅雨物語(貴志祐介) ● 脈動(今野敏) ● ##NAME##(児玉雨子) ● 時を追う者(佐々木譲) ● 浮き身(鈴木涼美) ● 叩く(高橋弘希) ● いい子のあくび(高瀬隼子) ● この夏の星を見る(辻村深月) ● 雫の街(乃南アサ) ● それは誠(乗代雄介) ● 四十雀、跳べ!(林真理子) ● 五十四万石の嘘(松本清張)

児童図書 ● デタラメ研究所(小波秀雄) ● 深海大百科(303BOOKS) ● ふせごう!デジタル近視(北明大洲監修) ● はたらく電車大百科(「旅と鉄道」編集部編) ● どんなイチゴも、みんなかわいい(葦原かも) ● 真昼のユウレイたち(岩瀬成子) ● かげふみ(朽木祥) ● ぼくはうそをついた(西村すぐり) ● せなちゃんのえくぼ(みとみとみ)

絵本 ● なつやすみ(麻生知子) ● おふろおじゃまします(たしろちさと) ● コブシメがやってきた!(高久至) ● ユキエとくま(はせがわまき)

問い合わせ 図書館 ☎82-3000

絵本「あてっこ どうぶつずかん だれ」 巡回パネル展

旭川在住の絵本作家のあべ弘士さんの新作絵本の出版を記念して、複製絵本パネルを展示します。

期間 9月20日(水)~26日(火)

会場 白老コミセン ロビー

※9月6日(水)~16日(土)は、またたび文庫(大町3-9-11)で同様の展示を行います。

詳細 図書館

☎82-3000



今月のおはなし会

《らっこランド》

日時 9月8日(金) 11時

会場 児童図書コーナー

対象 3歳ぐらいまでの乳幼児

詳細 図書館 ☎82-3000



あのまち、このまち情報

近郊のイベント情報を紹介します。(広報編集室)

第16回登別縄文どきどきまつり(登別市)

縄文時代をテーマとしたイベントを開催します。黒曜石のナイフづくりや、まが玉づくりなど各種体験ができます。 ※詳しくは右下二次元コードを確認してください。



日時 9月30日(土) 10時~15時

会場 のぼりべつ文化交流館

カント・レラ(登別市登別温泉町123)

内容 まが玉づくり、黒曜石でナイフづくり、縄文ハンター決定戦(輪投げと弓矢)、弓矢体験、火起こし体験。

申し込み 9月29日(金)までに下記に電話で。

詳細 のぼりべつ文化交流館カント・レラ

☎0143-84-2069

お電話一本でご自宅までのお伺いも承ります!

◆各内祝 ◆お中元
◆お歳暮 ◆法要のお返し
◆景品 ◆トロフィー
◆記念品 ◆雑貨

カタログギフト全品

通常価格2,530円

2,365円~

通常価格55,880円

50,600円

10% OFF

まで ご予算に合わせて選べます。

贈り物の専門店

— ケーズデンキさんとなり —

ダイソー

苫小牧市新開町4丁目2-12
☎(0144) 53-0901



ホームページ 公式 ダイソー 検索



「デフ」は英語でDeaf、「ろう者、耳が聞こえない人」を意味します。ウテカンパでは手話普及担当として「手話で話そう会」、「筆談カフェ」などを担当しています。

私は生まれつき耳が聞こえません。両親は、健聴者ばかりの社会で私が生き抜けるようにと、音声言語で私を育てることを選択しました。幼い頃から発音の練習、唇の動きを読み取る練習をたくさんしたので、私は話すこともできるし、健聴者の皆さんの話も、ゆっくり話してもらえれば理解できます。しかし、神経をとがらせ、集中して口元を見ていないと話が分かりません。一回では分からなくて、何度も聞き返すこともあります。複数人でのおしゃべりが始まると、内容が全く分からないので、地蔵

目で見ることば「手話」を身近に

になって時間をやり過ごしてきました。大人になってから手話に出会い、「こんなに神経をとがらせなくても理解できる言語があるんだ!」「複数人でのおしゃべりが全部理解できるって、こういうことなんだ!」と知りました。

手話は、「目で見ることば」です。皆さんが、声で伝え、耳で聞くのと同じように、身体で表現し、目で理解します。それだけの違いです。7月1日に白老町手話言語条例が制定され、町民に手話を学ぶ機会を提供することも決まりました。町民の皆さんにとって手話が身近なものになり、ちょっとした手話を知っているよ、という状態が当たり前になったら、世界はすごく変わると思うのです。皆さんに手話を身近に感じてもらえるように、これからも活動していきたいと思います。

(手話普及担当 吉原和香奈)

NPO法人ウテカンパ/コミュニティカフェ「ミナパチセ」内 ☎080-1874-3624

子育て

本はともだち! みみずく文庫

赤ちゃんから小学生まで親子で楽しめる本を用意しています。年齢にあった絵本選びをお手伝いします。お子さんと一緒に遊びにきませんか? 貸し出しもしています。文庫の利用は無料です。水筒持ち込み可。
開放日 9月11日(月) 12時~17時、25日(月) 11時~17時 会場 みみずく文庫(末広町4-10-5)

◆萩野児童館でのおはなし会

日時 9月9日(土) 13時30分
内容 絵本「おじいちゃんのごくらくごくらく」「お月さまのはなし」など

◆美園児童館でのおはなし会

日時 9月16日(土) 14時
内容 絵本「どっしーん」「ほろづき」など

◆森のおんがくかい2023

日時 9月10日(日) 10時30分
会場 萩の里公園内センターハウス
内容 フォルクローレ、マンドラ、アルパ(中南米ハープ)、ペパニカ「すすくすマミーズバンド」
入場 無料

詳細 山下 ☎090-6999-3902

女性サロン陽だまりの家「ラポラポ」(9月)

※会場はコミュニティカフェ「ミナパチセ」(社台191-10、電話は下記)、各講座ズーム参加可 町地域女性活躍推進事業

講座・イベント情報	日程	講師
手話で話そう講座	1日(金) 13~15時 8日(金) 18~20時	ろう者講師・手話通訳者
連句を楽しもう講座 五七五・七七で結ぶ	6日(水) 13~15時	日本連句協会北海道支部 中嶋祐子さん
筆談カフェ	15日(金) 10~14時 (出入り自由)	ろう者講師・手話通訳者
英語を楽しもう講座	22日(金) 11~13時	シルベストレ・バルガスさん(ダンス・語学講師)
げんきカフェ	27日(水) 13~15時	ラポラポスタッフ(看護師)

【定期開催】 ●アイヌ文様刺しゅう講座: 8日、9日 14~16時 ●ママカフェ: 未定 11~13時

【サロン】 ●通常サロン: 10~15時 コミュニティカフェ「ミナパチセ」

【イベント】 ●移動サロン&だれでも食堂「チャムセチャムセ」: 16日 11~14時(観音寺)

※サロン利用、講座参加無料 公式ラインで情報発信しています。気軽に相談してください。



ウテカンパFacebook



問い合わせ先: NPO法人ウテカンパ ☎080-1874-3624

LINE ID@307wxtxj

遊び・学び・体験

子育て支援「ピヌピヌ」

内 容	月日・曜日	時間	対象
育児相談	月～金	8時45分 ～ 17時15分	0歳～就 学前のお 子さんと 保護者・ 関心のあ る方
あそびのひろば	月～金	9時30分 ～ 15時20分	
お楽しみのひろば 「いもほり」 ※長靴、汚れてもいい 服装で来てください。	9／13(水)	10時 ～ 11時30分	
お楽しみの週間 「秋の制作～きのこを作 ろう～」	9／19(火) ～22(金)		
お楽しみのひろば 札幌の読み聞かせグル ープ「SKYさんによる 読み聞かせ」	9／22(金)		
ママ向け講座 「ワイヤークラフト」 ※要申し込み ※材料費200円 ※定員5組	9／27(水)		

詳細 子ども発達支援センター「ひだまり」
《子育て支援ピヌピヌ》 ☎83-3700

育児サークル「トコトコ」

子育て中の親子の交流とみんなで遊ぶことを目的としたサークルです。お友達づくりにぜひどうぞ。

【自然を満喫しながら小動物と遊ぼう】

対 象 子どもと保護者

日 時 9月24日(日) 10時～12時（雨天中止）

会 場 サンチャイルド（登別市札内町）
※現地集合・解散

その他 動物のえさやりは、別途料金がかかります。

※申し込み、見学希望や内容については、上記ピヌピヌへ問い合わせしてください。

●インスタグラム (tokotokoshiraoi)、SNSしらおいナビで活動内容や写真を掲載しています。



子育てふれあいセンター「すくすく3♥9」

内 容	月日・曜日	時間	対象
すくすくひろば	火・金・土曜	10時～15時	未就学児と保護者
	木曜	10時～13時	
あかちゃんひろば	月曜	10時～15時	0歳～1歳児と保護者・妊婦さん
離乳食教室「もぐもぐ相談」	9/11(月)	10時30分～11時30分	
マタニティおしゃべり会	9/25(月)	11時～12時	
みんなのひろば	木曜	13時～15時30分	未就学児と保護者・小学生

【9月のイベント】

内 容	月日	時間
すくすくの森でひなたぼっこ	1日(金)	11時～12時
まりこさんのおはなし会	11日(月)	10時30分～11時
いっしょにあそび！ 「カードゲーム・ボードゲーム」	14日(木)	14時30分～15時30分
すくすくおはなし会	16日(土)	11時～11時30分
栄養士さん訪問	21日(木)	11時～12時
おそとで小麦粉ねんど	21日(木)	13時30分～14時30分

☆小学生向け

「人形劇ワークショップ」

日 時 9月2日(土) 10時～12時

会 場 すくすく3♥9 和室

講 師 人形劇団ひよっこ（札幌）

「マンカラであそぼう」

日 時 9月22日(金) 15時～16時30分

会 場 すくすく3♥9 和室

☆乳幼児親子～地域の方向け

「森カフェ&ときどきニッセ（フリーマーケット）」

フリーマーケットと同時開催します。ポニーさんも来ます（11時から30分）。森の中でいれたてのコーヒー（有料）をどうぞ。

日 時 9月5日(火) 11時～14時

会 場 すくすくの森、ニッセの小屋

「子育てサロンIN虎杖浜」

乳幼児向けの木のおもちゃや小麦粉ねんど、小学生や大人も楽しめるアナログゲーム、カプラなどを行います。虎杖浜の読み聞かせサークル「たんぽぽ」さんのおはなし会もあります。

日 時 9月16日(土) 13時～15時

会 場 観音寺（虎杖浜282）

参加費 無料

主 催 町社会福祉協議会

- イベントは参加無料 ●休館日…水・日曜・祝日
- 託児の受け付けは随時行っています。
- すくすく3♥9の玄関前で、自由に遊ぶことができます（外あそび道具あり）。

詳細 子育てふれあいセンター「すくすく3♥9」

NPO法人お助けネット

☎82-3926

☎090-6215-3920

胆振から日本を元気に！

各種無料相談(平日・土曜)・出張相談を承ります。

- 離婚 ●相続・遺言 ●交通事故 ●刑事弁護
- 犯罪被害者支援 ●債務整理・過払金回収



弁護士法人 北海道みらい法律事務所

相談は要予約 ☎0143-83-6669

代表弁護士 増川 拓

(札幌弁護士会)

弁護士 菊地 俊邦

(札幌弁護士会)

弁護士 葛生 翔

(札幌弁護士会)

室蘭市東町2-27-4 セミナービル3階(東室蘭駅東口より徒歩1分・東室蘭郵便局となり) **P**有

<http://www.hokkaido-mirai.com/>



つがる市の子どもたちが夏の白老を満喫



姉妹都市・青森県つがる市の小学5年生24人（6校）が8月1～3日、本町を訪れ、体験を通して自然や文化を満喫しました。コロナ禍で相互交流が中断し4年ぶりの訪問。同市姉妹都市協会主催の白老町訪問修学体験プログラム。

町内の温泉施設に宿泊しながら、元陣屋資料館で本町の歴史を学んだり、体験工房でのムックリ制作やウポポイ見学でアイヌ文化の一端を学び、ポロト湖ではバーベキュー

やいかだ乗りを楽しむなどアウトドアも楽しみました。今回は子どもたちによる相互交流の場面はありませんでしたが、参加児童は「ポロト湖の自然が豊かだった。いかだ乗りも楽しかった」「接してくれた町民の方が優しくて親切なところが印象的だった」と、笑顔で夏の思い出づくりを堪能していました。



子育て

えんじの広場

認定こども園 海の子保育園

●子育て支援イベント「海の子funファン」

内 容	月 日	時 間
お店屋さんごっこ、お茶会	9月29日(金)	10時～11時30分

対 象 未就園児と保護者
持ち物 上靴、水筒、着替え、エコバッグ
申し込み 右から申し込みしてください（キッズ&プレー教室も開校しています。詳細は下記に電話か右記二次元コードで）

詳 細 同園 ☎87-2481



認定こども園 白老さくら幼稚園

●ちびっこあつまれ～！園庭遊び

内 容	月 日	時 間
園庭遊び、給食体験	9月13日(水)	10時30分～11時30分

対 象 未就園児と保護者
持ち物 帽子、水筒、タオル、上靴
 ※雨天時は園内で遊びます。
申し込み 事前に下記へ電話してください。
 （詳細は右記二次元コードへ）

詳 細 同園 ☎82-2640



認定こども園 白老小鳩保育園

●たのしくあそぼう交流保育、ママカフェ

内 容	月 日	時 間
お祭りごっこ、給食試食	9月5日(火)	10時～11時30分
ママカフェ (参加無料)	9月26日(火)	10時～11時

対 象 未就園児と保護者
持ち物 水筒、帽子、タオル、上靴
 ※親子で600円です。アレルギー、離乳食の方は事前に連絡してください。
 ※随時見学、子育て相談も行います。

詳 細 同園 ☎82-2040

はまなす保育園

●体験保育

親子で保育園の子どもたちと一緒に過ごしませんか。

対 象 未就園児と保護者
保育日 平日（土日曜・祝日除く）
 10時30分～11時（保育体験）、11時～11時30分（給食体験）

申し込み 事前に下記へ電話してください。
 ※子育て相談や栄養士の食育相談も行います。

詳 細 同園 ☎83-2271

認定こども園 緑丘保育園

●交流保育～みんなともだち～

保育園のお友達と制作や外遊びをして、一緒に楽しく遊びましょう。

対 象 未就園児と保護者
保育日 平日（祝日除く） 10時～11時

申し込み 前日までに下記へ電話してください。
 ※予定変更になる場合がありますので、電話での確認をお願いします。

詳 細 同園 ☎82-4052

9/15

NEW OPEN!

SIRAOI店 東町2-28

0144-85-2326

スーリヤ 白老店

スーパカレー
ネパールカレー

◎営業 11時～21時 ◎テイクアウトOK

★学割＝293円のドリンク or アイス無料サービス！

★ライス・ナンおかわり1回目無料！

★2回目以降のおかわり104円！

1月より
第1,3水曜
定休

広報ご覧の方 お会計から10%割引
「広報元氣を見た」とお声かけください♪

対 象	実施日	受付時間	会 場
4 カ月児健診（令和5年5月生）	9/29（金）	12時10分～12時20分	いきいき4♥6
7 カ月児相談（令和5年2月生） ブックスタートバックプレゼント	9/29（金）	9時～9時10分	
10 カ月児健診（令和4年11月生）	9/29（金）	12時～12時10分	
13 カ月児相談（令和4年8月生）	9/29（金）	9時10分～9時20分	
1 歳6 カ月児健診（令和4年3月、4月生）	11/10（金）	12時～12時30分	
2 歳児相談（令和3年9月、10月生）	11/10（金）	9時～9時30分	
3 歳児健診（令和2年8月、9月生）	10/ 6（金）	12時～12時30分	

※対象児には通知します（変更があった場合も）ので、母子手帳をお持ちの上、直接会場へお越しください。
※健診のある日は、町立病院小児科は13時から14時10分まで休診となります。

区 分	対象・接種回数・接種間隔	実施日	受付時間	会場
口タ	生後6週から24週までに2回 1回の標準接種は生後2カ月から14週6日までに（接種間隔は27日以上あけて）	9月 5日、12日 19日、26日 毎週火曜日 ただし、祝日とその前日は実施していません。	13時15分 ～ 13時30分	町立病院
BCG	生後5カ月から8カ月までに1回			
4種混合	生後2カ月から7歳5カ月まで 初回接種…3回接種（標準の接種間隔は3～8週間） 追加接種…1回接種（初回接種3回完了後、12カ月以上あける）			
麻しん・風しん 混合予防接種 （MR）	1期…1回接種（1歳以上2歳未満の間に） 2期…1回接種（平成29年4月2日～平成30年4月1日生まれ）			
ヒブ	生後2カ月から5歳未満の間に（1回目は6カ月までに） 初回接種…3回接種（標準は4～8週間隔で1歳前までに） 追加接種…1回接種（標準は初回接種3回完了後7～13カ月後）			
肺炎球菌	生後2カ月から5歳未満の間に（1回目は6カ月までに） 初回接種…3回接種（標準は4週間以上の間隔で1歳前までに） 追加接種…1回接種（標準は初回接種3回完了から60日以上あけて12～15カ月までに）			
B型肝炎	生後2カ月から1歳未満までに3回 4週間隔で2回接種後、1回目から20週以上あけて1回接種			
水痘	1歳から3歳未満までに2回（1回目は生後15カ月までに） 接種間隔は3カ月以上あけて（標準の接種間隔は6～12カ月）			
ポリオ	接種ご希望の方は下記へ問い合わせてください			
日本脳炎	今年度接種の対象になる方には個別通知しています			

予防接種は**全て予約制**となっております。接種予定日の前週の**水曜日午前**までに予約してください。
母子手帳は忘れずにお持ちください。接種時に母子手帳がない場合は接種することができません。

問い合わせ先：健康福祉課 健康推進グループ ☎82-5541

保健所の相談・検査（9月）

名 称	日 時	内 容	申し込み
総合保健・医療相談	月～金曜日	保健、医療、福祉などの相談を行います。	随時受け付け
女性の健康相談	19日（火）	妊娠、出産、子育てに関すること、性感染症、思春期や更年期などの心身に関わる相談を行います。	要予約
こころの健康相談	21日（木）	こころの病気や、不登校・引きこもりなどについて、専門医や保健師による相談を行います。	
肝炎ウイルス検査	5日（火） 19日（火）	感染が疑われる方は無料です。（要電話確認）	
骨髄バンク登録	月～金曜日	18歳～54歳までを対象に、各検査日の13時から登録のための採血を実施します。	
HTLV-1抗体検査	19日（火）	抗体検査を今まで受けたことが無い方が対象。	
HIV検査 （エイズ相談）	5日（火） 19日（火）	検査（採血）後、約90分で結果が分かります。 無料・匿名の検査です。（要電話確認） ※専用電話に連絡してください。☎35-7474	

新型コロナウイルス感染状況により、各種検査を中止する場合があります。

問い合わせ先：苫小牧保健所 ☎34-4168

白老町町内会基本調査から②

81町内会回答

町内会の活動内容（複数回答）

	事業目的	町内会数	率
1	環境・衛生事業	79	97.5%
2	リサイクル事業	77	95.1%
3	親睦・交流事業	73	90.1%
4	福祉事業	71	87.7%
5	広報事業	66	81.5%
6	防犯・防災事業	65	80.2%
7	児童・青少年事業	60	74.1%
8	交通安全事業	41	50.6%
9	健康増進事業	34	42.0%
10	文化・教養事業	6	7.4%

～環境・衛生事業はほとんどで取り組む～

町内会活動には種々の活動があり、町内会によって活動内容は異なります。基本調査では10項目について調査しました。最も多かったのは環境・衛生に関する事業で79町内会が実施しています。リサイクル事業は古紙回収を行っている町内会が65ありました。親睦・交流事業で実施している内容は新年会、お祭り、葬儀手伝い、花見、盆踊りの順になっています。文化・教養事業を実施しているのはわずか6町内会でした。

高齢者に対する福祉活動（複数回答）

	事業内容	町内会数	率
1	一人暮らしの高齢者世帯への声掛け・訪問	42	51.9%
2	敬老対象者への訪問・祝い品の贈呈	25	30.9%
3	敬老会の開催	20	24.7%
4	一人暮らしの高齢者世帯の除排雪援助	15	18.5%
5	一人暮らしの高齢者等とのふれあい	7	8.6%
6	要援護者マップ作り	6	7.4%
7	高齢者の困りごと調査	3	3.7%
8	赤い羽根共同募金への協力	56	69.1%
9	歳末助け合い募金への協力	53	65.4%
10	日赤社資募金運動への協力	37	45.7%

～半数が一人暮らし高齢者世帯に目配り～

町内会活動の中でも特に高齢者に対する事業についてお聞きしました。「一人暮らしの高齢者世帯への声掛け・訪問」は、回答した81町内会の半数が実施していることが分かりました。「一人暮らしの高齢者世帯の除排雪援助」は前回調査より減少しています。敬老会の開催が2割超、敬老対象者への訪問・祝いの品贈呈は3割ほどでした。全体的に何らかの福祉活動を実施している町内会は71町内会となり、全体の9割近くに上っています。総事業数は10年前の調査と比べると約30%減少しており、活動が縮小しています。

社台地区町内会連合会

海岸清掃



7月17日、昨年に続き2回目の前浜海岸清掃活動を実施しました。

日の出連合町内会



ラジオ体操

社台稲荷神社祭典実行委

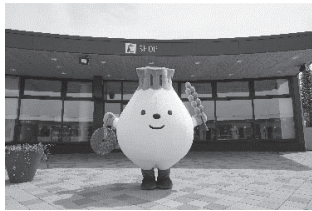
活動紹介



祭典

4年ぶりの祭典となり心配でしたが、約2カ月間の準備期間を経て、地域の皆さまの協力により盛況に、無事終了することができました。
(7月29、30日)

朝のラジオ体操。7月27日～8月5日の期間、大人延べ327人、子ども延べ157人が参加。健康づくりに取り組みました。



月刊 ウポポイ

白老町ウポポイから
季節の便りを毎月お届け。

9
[2023]
No.2

食欲の秋、読書の秋、スポーツの秋…「ウポポイの秋」はいかが？
9月の連休も特別イベントもりだくさんでお待ちしております。

9月の営業	開園時間	〈平日〉9:00～18:00(最終入場 17:00) 〈土日祝〉9:00～20:00(最終入場 19:00)
	休園日	4日(月)、11日(月)、25日(月) ※19日(火)は特別開園日

☆ 9/16(土)～23(土・秋分の日)はサケ(鮭)を学ぼう ☆

📅 今月のイベント ※変更の場合がございます。最新情報はHPをご確認ください

- 2(土)～3(日) ・白老民族芸能保存会 古式舞踊等披露
- 9(土)～10(日) ・白糠アイヌ文化保存会 古式舞踊等披露
- 16(土)～17(日) ・鶴川アイヌ文化伝承保存会 古式舞踊等披露
- 16(土) ・秋の味覚・おかいものフェア&ウポポイ Shop デジタルスタン
プラリー(9/18 まで)
・博物館第 7 回特別展示「考古学と歴史学からみるアイヌ史展
—19 世紀までの軌跡—」(11/19 まで)
・博物館特別展示 開会記念講演会
- 17(日) ・伝統芸能上演「イノミ」特別公演
・屋外で伝統的な生活を体感「ポロトコタンの夜」
- 19(火) ★特別開園日★ いつも通り営業します！
- 23(土・祝) ・ウパシクマ特別版「白糠のサケ漁の伝統」
・特別講演「サケ —謎に満ちた生命の旅—」
・サケ皮クラフト体験
・博物館特別展示 ギャラリートーク①



9/16(土)～18(月・祝)
フェアと同時に豪華景品が当たる
スタンプラリーを実施！



フォトモザイクアート プロジェクト

9/30(土) 12:00 まで
写真の応募お待ちしております

🗨️ ウポポイスタッフからのお知らせ

博物館	北海道の歴史を語る上で欠かせない重要文化財 7 件が出品されます。
体験学習館	ムックリは乾燥していると良い音が鳴ります。チャック付きの袋に乾燥剤を入れるのがおすすめです
体験交流ホール	鶴川の舞踊はウポポイ初披露になります！白老、白糠と合わせてぜひご覧ください。
工房	イベントに向けて、鮭を獲る道具を作っています。その制作過程にもご注目ください！
伝統的コタン	ホールで座り歌を見ましたか？歌っている人が叩いている「黒いふた」は各チセでも見られますよ。チセの中は風が通って涼しいですよ～！ぜひ休けいをしに来てください！
ショップ&レストラン	三連休はウポポイのお店で買って、食べて、スタンプを集めてトゥレットポングッズを当てよう！
編集部	17:00～17:30 はポロト湖で丸木舟操船の練習風景が見られるかも。SNS 映え間違いなし！ 園内に「プンカッチセ(蔓の家)」を紹介する看板と小道ができました。探してみてください♪

《予告》月刊ウポポイで「アイヌ語を学ぶ連載」を企画中！お楽しみに！

詳細・
お問合せ

(公財)アイヌ民族文化財団 民族共生象徴空間運営本部
☎0144-82-3914



イベント等の詳細は HP・SNS をチェック！



ウポポイ HP



博物館 HP

相続・遺言・贈与・売買・建物新築・増築・測量
お困りではありませんか？

◇取扱業務一例◇

- ・不動産登記
- ・商業登記
- ・土地表示登記
- ・建物表示登記

相続・贈与・売買等
会社設立・役員変更等
分筆(測量)・合筆・地目変更等
新築・増築・滅失(取壊し)等

札幌司法書士会 苫小牧支部所属 札幌 (623)
札幌土地家屋調査士会 苫小牧支部所属 札幌 (1211)

司法書士 石川 美佳
土地家屋調査士

あなたの街の身近な法律パートナー

石川 司法書士事務所
土地家屋調査士

Q. 高齢・身体が不自由、忙しい...

A. 出張相談も受け賜っておりますので、事務所まで足を
お運びになるわずらわしさがありません。(出張料金別途)

Q. 相続の手続きで困っている...

A. 高齢の方、身体のご不自由な方等の相続手続きのお手伝いをいたします。
お気軽にご相談ください。

苫小牧市宮前町2丁目35-4 (JR錦岡駅徒歩3分)

(営)午前9:00~午後5:00 (休)土・日・祝日
※時間外対応いたします

お気軽にご相談ください。丁寧に対応いたします。

☎ 0144-67-8777



<白老町技能士会>



国家資格である技能士が所属するお店をご活用ください！ 問い合わせ先：商工会 TEL82-2775

中村塗装 TEL85-2766 山田塗装 TEL82-5594 南川建設 TEL87-3287 (株)鈴木ホーム TEL83-4163
(株)北雄圧送 TEL83-2393 (株)白老清掃 TEL82-2319 (株)岩崎組 TEL82-2463 三戸量工業 TEL22-1180
館山ブロック TEL83-2691 伊田塗装 TEL090-6873-7922

白老町にお住いの 詳細はホームページへ！
季節労働者の皆さまを支援します！

無料

- 技能講習：小型移動式クレーン など 全 11 技能
- 試験対策講習：施工管理技士 2 級(土木・造園など)
- ・第二種電気工事士・危険物・消防設備士
- パソコン講習：Word・Excel など
- 経理実務講習：全 8 講座



東胆振・日高・平取地域通年雇用促進支援協議会
0144-34-5521 「東胆振 通年雇用」で検索！

大切な家の屋根を1度見てみて下さい!!

錆びたれ、軒先の腐食、軒天のシミありませんか？

見積り・相談無料!!

屋根葺替 外壁張替
雨もり工事 塗装工事 の事なら

お気軽にご相談下さい



創業13年 戸田板金工業(株)

白老郡白老町字北吉原345番30 ☎090-6440-1640(戸田) FAX0144(84)5779

元気のつばき

正しい理解

▼「きょうお風呂だった?」「そんな予定あった?」「洗濯物?」。(竹)がこれら言葉を発するたびに、「パパ、大丈夫?何で忘れるの?」と夏休みで帰省中の大学生の娘とカミさんの非常に鋭い視線にさらされます。だって忘れたんだもん▼本号P8では「9月はアルツハイマー1月間」と題し、町内で実践されている認知症関係の情報の一部を提供しました。その昔取材した認知症対応型グループホームや行政担当者、脳外科医・精神科医、家族の会、介護家族などからうかがった話がよみがえり、少しでも役立ててほしいという思いからでした▼精神科医から受けたレクチャーでは、認知症ケアの原則は「結びつきを図り、安心、安定、安住させる状況をつくる」「現在のなものに働きかけて活性化を図る」「患者の言動を否定せず、受容して理解したり、ペースに合わせて、理屈で説得せずに感性的に納得させる」などというものでした。(竹)はこれらを聞いて思わずため息をもらいました。「家族がなったらそのようにできるかどうか難しいです」と。するとその医師は「みんなそう思いますよ。だから、考え方の一つとして認知症をあまり大げさ、特殊なもの扱うのも問題ですな」と笑顔で励ましてくれました▼実はこの後に話してくれたことが一番記憶に残っています。「何より認知症は正しい理解がもっとも重要」。加齢によるもの忘れと認知症の違いから始まり、認知症の正しい理解や周辺行動の裏の心理をとらえることに欠けていると、今度は介護者が病院を訪ねることになり、介護者と認知症患者が心身ボロボロの共倒れになっているケースも多いと言います。「正しい理解」。なるほどと思いました。(竹)

白老町の人のごき

総人口 15,531人(前月比16人減)
男 7,403人 女 8,128人
世帯数9,261世帯(前月比8世帯減)
(令和5年7月31日現在)

■編集 広報元気編集室(一般社団法人しらおい振興センター 白老町大町1丁目1番1号)
TEL 0144-82-8367 FAX 0144-82-8368 Eメール koho@shiraoi-genki.jp

■発行 白老町企画財政課(白老町大町1丁目1番1号)
TEL 0144-82-2714 FAX 0144-82-4391 Eメール kikaku@town.shiraoi.hokkaido.jp